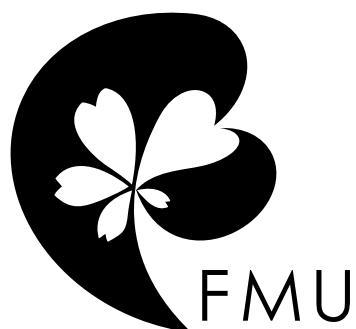


# 福島県立医科大学要覧

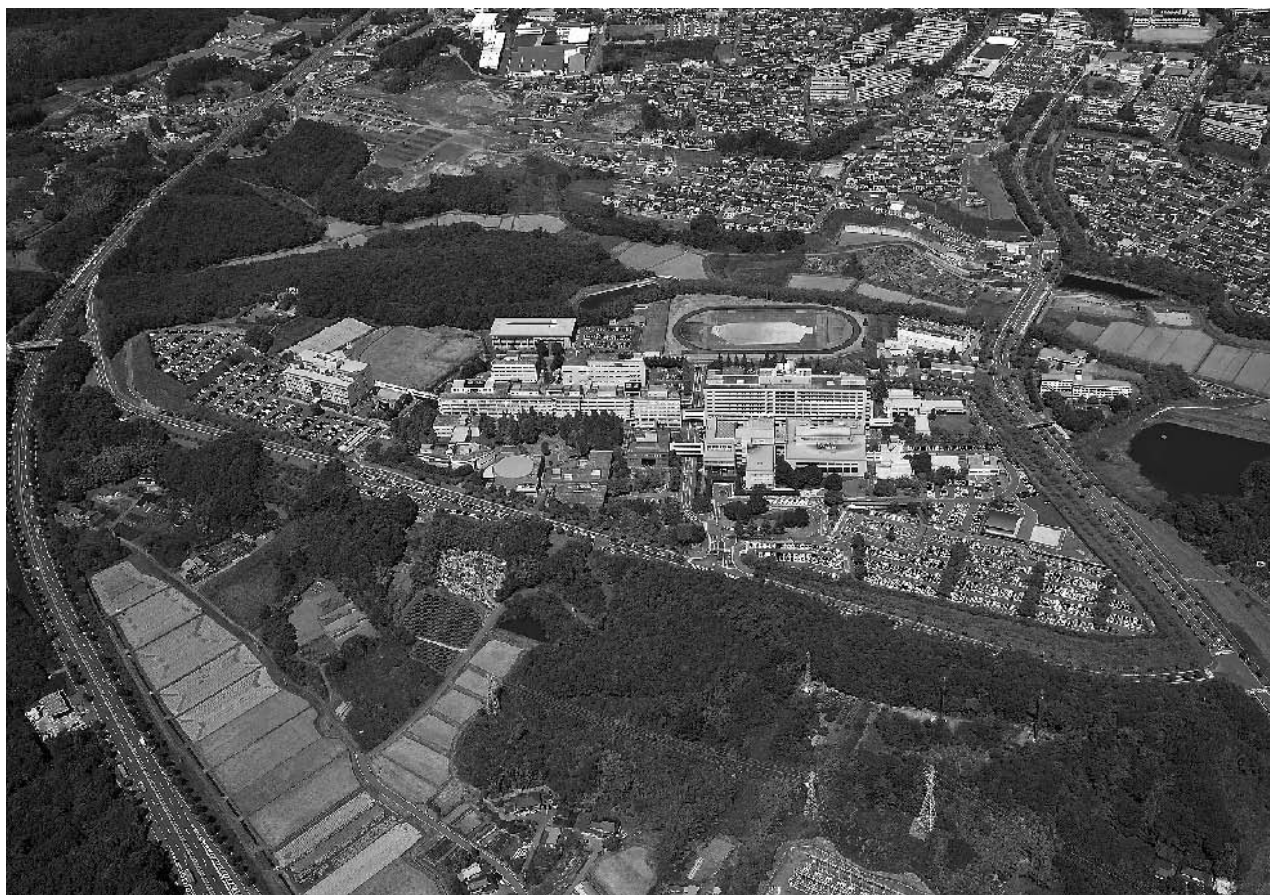


平成 24 年

— シンボルマークについて —

福島県立医科大学らしさを視覚化したもので緑とサクラとFの文字を組み合わせている。

立志哲洋氏（東京都在住）の作品  
平成20年11月2日制定



福島県立医科大学全景

(平成22年9月撮影)

# 目 次

1	理 念 等	1
2	沿 革	5
3	歴代理事長、部局長等	12
4	施設の概要	19
	(1) 名称及び所在地	19
	(2) 校 地	19
	(3) 校舎等建物	19
5	組織機構図	21
6	役 職 員	23
7	名 誉 教 授	27
8	運 営 概 況	28
	(1) 所属別職員数	28
	(2) 医学部・看護学部の主な研究題目	29
	(3) 大学学生数	36
	(4) 大学院学生数	36
	(5) 学位授与者数	37
	(6) 卒業生の状況	38
	(7) 解 剖 件 数	39
	(8) 教員等の海外出張状況	40
	(9) 図書館現況	41
	(10) 平成23年度図書館利用状況	41
	(11) 平成23年度文献相互貸借状況	41
	(12) 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金額	42
	(13) 厚生労働科学研究費補助金額	43
	(14) 病類別病床数	43
	(15) 等級別病室数病床数室料差額	43
	(16) 分娩取扱件数	43
	(17) 臨床検査件数	44
	(18) 病理部検査件数	44
	(19) X線等照射件数	44
	(20) 手 術 件 数	45

(21) 調剤薬処方数	46
(22) 平成23年度薬剤管理指導算定数	47
(23) 病理解剖件数	49
(24) 診療科別患者数	50
(25) 診療項目別稼働額	52
(26) 公立大学法人福島県立医科大学平成23年度決算に係る貸借対照表及び損益計算書	54
(27) 公立大学法人福島県立医科大学予算・決算及び収支計画	55
9 配置図	57
10 施設概要	58
11 位置図	62

# 1 理 念 等

## 福 島 県 立 医 科 大 学 の 理 念

(平成15年3月26日制定)

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育および育成を目的に設立された大学である。同時に、研究機関として、不断の研究成果を広く世界に問いかけるという重要な使命を担っている。

もとより医療は、医学と看護学が共に手を携えて、すべてのひとのいのちと健康の問題に真摯に向き合い、その未来を拓く営為である。その基盤とすべきところは、個人の尊厳に対する深い配慮と、高い倫理性である。

福島県立医科大学は、以下に掲げることを本学の理念として、教育、研究および医療を幅広く推進していくものとする。

- 1 ひとのいのちを尊び倫理性豊かな医療人を教育・育成する。
- 2 最新かつ高度な医学および看護学を研究・創造する。
- 3 県民の基幹施設として、全人的・統合的な医療を提供する。

# 福島県立医科大学ビジョン

(平成20年11月2日制定)

## I 県民医療の原点としての福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**人々の健康を守る優れた医療人を育成し、**

**医療における“福島モデル”の創出を目指します」**

福島県立医科大学は明治初頭からの伝統を受け継ぐ医療人育成の“原点”です。医療分野の大転換期を迎えつつある今、福島県立医科大学は医学・看護学の未来を世界的視野で捉え、国民が直面する医療問題を解決する強い意思を持ち、最新かつ高度な知識と技術を駆使する医療人育成のために新たな決意をします。教員は教育力を不断に高め、学ぶものの期待に応えるカリキュラムを整え、学生の自主的学習態度を養成し、創造性豊かな世界に通じる研究活動を展開します。附属病院は特性を活かした医療を実践し、学生・研修生にとって魅力ある研修プログラムを提供し、県内外医療施設との密接な連携により互いに診療・教育力を高め、総合性と専門性をバランス良く活かせる医師・看護師教育を行います。また、その成果を県民そして国民の皆様に還元することにより、医療における“福島モデル”の創出を目指します。

## II 学生を魅了する福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**向学心に燃えた“次世代の学生”が集う“魅力”ある大学を目指します」**

直面する様々な医療問題を克服するためには若き医療人の力が必要不可欠です。このため大学には、希望ある未来社会づくりに貢献する有為な人材育成が求められています。本学の学生は、勉学に励み、ひとのいのちと尊厳を尊び、誠実で信頼される医療人となり、社会に貢献することを自らの使命と感じています。福島県立医科大学は、この学生の純粋な使命感を尊重し、整備された環境のもとで質の高い教育を提供し、地域や国際社会との活発な交流を重視し、世界に誇れる特色と個性を持つ大学づくりを目指します。自ら向上しようとするものに良質な教育環境を提供することにより、学ぶものが誇りと高い倫理観を持ち、活気に溢れ、勉学や課外活動に意欲的に取り組む大学、そして向学心に燃えた“次世代の学生”が集う“魅力”ある大学を目指します。

## III 世界標準となる新しい医療を創る福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**“連携力・研究力”で世界に通じる新たな医療の創出を目指します」**

今、私たちが恩恵を受けている先進医療は過去の研究成果の上に成り立っています。しかし、依然として難病は難病として残され、医療を取り巻く社会制度の困難さも解消していません。私たち

は、これら多くの問題の「粹」を抽出・解決し、次世代の医療に繋げていく責務を有しています。本学の強みは地域連携と大学内連携を基盤とする研究力です。今抱える多くの問題に対し、この連携の中に回答を見出そうと思います。国内外の大学、地域産業界および国や県の政策との連携も視野に含まれます。福島県の生命科学・医学・看護学の中心拠点として、これら数々の連携を支え、新たな知と技の創造に貢献します。そして、その成果を日本国内のみならず世界へ発信していきます。本学は“連携力・研究力”で世界に通じる新たな医療の創出を目指します。

#### Ⅳ 心通う保健医療を追究する福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**人々の声に耳を傾け、“心通う保健医療”の実現を目指します」**

今日の健康問題は保健医療のみに留まらず、環境・経済・ライフスタイルなど人々の暮らし全体に波及しています。“生涯にわたる健康な暮らし”を実現していくためには、“病（やまい）”を持つ人も持たない人も、すべてが健康問題を自らの課題として取り組んでいく必要があります。私たちは医学および看護学の教育・研究・実践を通して、すべての人々のための保健医療のあり方を追究するとともに、病む人々が安心と満足を感じられる治療・看護の実践を目指します。人々の声に耳を傾け、“病（やまい）”についての正しい知識・情報を提供し、病む人々が自己決定に基づく治療・看護を受けられるよう支え、21世紀に求められる住民参加型の“心通う保健医療”の実現を推進します。多様な職種の医療人がそれぞれの専門性を生かし、チーム医療・地域連携医療を展開し、きめ細かい温かみのある医療を提供します。

#### Ⅴ 常に発展する福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、“自らの意志”で将来を展望し“進化”し続けます」**

法人化により今、福島県立医科大学にはより一層の多様性・柔軟性・独創性が求められています。自由裁量は拡大しましたが、それと引き替えに一層厳しく自らを律する必要性にも迫られています。人々の声に謙虚に耳を傾け、成功と失敗を積み重ねながらも、将来への道を自ら選択し実行していく必要があります。その過程で、時代を超えて変わらない医療の本質を見極め、将来を担う柔軟な発想と挑戦する意欲を持った若い世代を育てなければなりません。そして、激動する社会の変化に対応しながら、県民には安心の医療を、学生には魅力ある教育を、働くものには仕事に生きがいを感じる良質な環境を提供し続けなければなりません。この目的達成のため、広く意見を求め、現状を分析し、問題点を明らかにし、人材を適所に配置して大学の機能をさらに高めていきます。そして本学はこのビジョンを常に発展させながら“自らの意志”で将来を展望し“進化”し続けます。



## ● 医学部

### ○教育理念

福島県立医科大学医学部は、心を感じ、知を持ち、技を活かし、和を育み、地域を創造する医師を養成します。

### ○教育目標

“君の持つ力を見つけ出して育てよう”

心：真摯な心、共感する心、探求する心

知：命を救う知識、病める人を癒す知恵、明日を生きる知性

技：確かな技、未知に挑む技、未来へ繋ぐ技

和：患者や家族との和、働く仲間との和、地域や世界の人々との和

地：地域に学ぶ、地域を創る、地域から発信する

## ● 看護学部

### ○教育理念

人間の存在と生命の尊厳を深く理解することのできる豊かな感性と人間性を形成するとともに、看護を必要としている人との相互の働きかけを基盤に、人が本来備えている健康を守ろうとする力を最大限に発揮できるように援助することを通して、看護専門職者としての能力を養う。

また、社会の変化に対応した看護職の役割を認識し、保健医療福祉に関わる広い領域で、将来リーダーとして活躍できる看護専門職者を育成するとともに研究を通して看護学の発展に寄与する。

### ○教育目標

学部の教育理念に基づき、次のような学生を育成することを教育の目標とする。

- 1 人間へ暖かな関心を持ち、生命の尊厳や人権について深く理解することができる。
- 2 自己を洞察する力を養うとともに、他者とのコミュニケーションを通してよりよい人間関係を築くことができる。
- 3 さまざまな事象や現象に対して、論理的かつ批判的に思考することができる。
- 4 看護の基本となる系統的な知識を看護の研究や実践に生かすことのできる応用力や想像力を養う。
- 5 保健医療福祉の状況変化に即した専門的看護技術を習得するとともに、理論と経験を統合し、適切な判断に基づいた看護を実践することができる。
- 6 責任ある行動を重んじ、保健医療福祉の担い手として他のチームメンバーと協力しながら、積極的に変革を推進していくことのできるリーダーとしての能力を養う。
- 7 地域社会の人々のニーズを把握し、必要に応じて情報提供や施策に結びつく提言をすることができる。
- 8 社会における看護専門職者の役割を認識し、学術的、国際的な活動に参加することができる。

## 2 沿 革

- 明治4.8.10 白河仮病院開院。
- ㄨ 6.9. 病院内に医術講義所開設。
  - ㄨ 6.4.21 須賀川に移転し、福島県立須賀川病院開院（福島県公立須賀川病院と改称）。  
須賀川医学所設置。※1  
    ※1 後に台湾総督府長・東京市長を歴任した後藤新平（1857－1929）が入学。
  - ㄨ 8.1. 須賀川医学所は須賀川医学講習所と改称。
  - ㄨ 12.5. 福島県公立須賀川病院の支病院は福島県立福島病院、同須賀川病院、同若松病院、同平病院に独立。
  - ㄨ 12.10.20 須賀川講習所は須賀川医学校と改称。
  - ㄨ 15.1.22 須賀川医学校を福島に移転。福島医学校開校。
  - ㄨ 23.3.31 福島県立福島病院が廃止され、三郡（信夫・伊達・安達）共立福島病院となる。
- 大正14.4.1 三郡共立福島病院は公立福島病院と改称。
- 昭和19.1.10 福島県立女子医学専門学校設立認可。
- ㄨ 19.4.1 1学年定員120人と決定（4年制）。  
公立福島病院は福島県立女子医学専門学校附属医院となる。
  - ㄨ 22.6.18 医科大学（旧制）設立認可。  
医科大学予科開設認可。学則制定。1学年定員40人（修業年限3年）。
  - ㄨ 25.3.30 医科大学医学部（旧制）開設認可。1学年定員40人（修業年限4年）。  
本部、基礎医学教室（解剖学、生理学、生化学、薬理学、細菌学）福島市三河北町に置く。基礎医学教室（病理学、法医学、衛生学）、臨床医学教室（附属病院）、附属中央研究所福島市杉妻町に置く。
  - ㄨ 25.6.18 医科大学開学記念行事挙行。
  - ㄨ 26.3.31 女子医学専門学校廃止。女子医学専門学校附属医院廃止。  
医科大学予科廃止。
  - ㄨ 26.4.1 旧女子医学専門学校附属医院は、福島県立医科大学附属病院となる。
  - ㄨ 26.10.16 精神科学教室、同病棟を福島市渡利に新築移転。
  - ㄨ 27.2.20 医科大学（新制）設置認可。
  - ㄨ 27.4.1 医科大学（新制）開設認可。1学年定員40人（修業年限4年）。  
県立高等厚生学院が医科大学附属高等厚生学院となる。
  - ㄨ 28.1.28 公衆衛生学教室福島市三河北町に新築。
  - ㄨ 28.6.29 医科大学本部福島市三河北町に新築移転。  
本部跡に衛生学教室を移転。  
法医学教室、細菌学教室を福島市三河北町に新築移転。
  - ㄨ 29.3.10 附属高等厚生学院を医科大学附属看護学校と改称。
  - ㄨ 30.1.20 医科大学進学課程設置認可。

- 昭和30.4.1 医科大学進学課程開設。1学年定員40人（修業年限2年）。  
病理学第二教室開設。
- ✧ 30.11.1 福島県立飯坂病院が医科大学附属病院飯坂分院となる。
  - ✧ 33.4.1 解剖学第二講座開設。
  - ✧ 33.9.30 福島県行政組織規則の改正により教室は講座と改称。
  - ✧ 34.4.1 生理学第二講座開設。
  - ✧ 34.5.25 医科大学本部（福島市三河北町）福島市上町に移転。
  - ✧ 34.10.31 学位審査権認可。
  - ✧ 35.4.6 R I 研究室設置認可。
  - ✧ 35.12.2 医科大学本部（福島市上町）福島市舟場町に移転。
  - ✧ 36.3.24 附属病院改築第7期工事完了（この工事により附属病院の改築は全館完了）。
  - ✧ 36.3.31 医科大学大学院設置認可。
  - ✧ 36.4.29 大学院開設並びに附属病院改築工事落成記念式挙行。
  - ✧ 36.5.19 解剖学第一講座（福島市三河北町）福島市舟場町（医科大学本部建物）に移転。
  - ✧ 37.3.22 解剖学第二講座（福島市三河北町）福島市舟場町（医科大学本部建物）に移転。
  - ✧ 37.12.15 基礎医学校舎第1次建築工事完了。
  - ✧ 37.12.20 学生定員増承認（40名を60名に増員）。
  - ✧ 38.8.1 町名改正により、医科大学本部及び基礎校舎の所在地は福島市杉妻町5番75号に、  
附属病院は杉妻町4番45号に変更。
  - ✧ 41.4.1 麻酔科学講座新設。
  - ✧ 41.10.8 看護婦寄宿舍完成。
  - ✧ 42.4.1 泌尿器科学講座分離新設。
  - ✧ 42.7.31 附属病院特殊放射線棟完成。
  - ✧ 42.10.18 飯坂分院廃止。
  - ✧ 43.4.1 新学則を制定。進学課程は教養課程と名称変更。  
がん診療部開設。
  - ✧ 44.1.22 大学院学生定員変更協議書受理される。  
（25人を27人に変更。実施時期昭和44年4月1日）
  - ✧ 44.2.28 校舎（本館）第2次建築工事完了。
  - ✧ 44.9.1 附属リハビリテーション研究所（福島市飯坂町）新設。
  - ✧ 45.8.31 図書館、体育館完成。
  - ✧ 45.10.15 附属中央研究所内に公害医学研究室新設。
  - ✧ 46.1.12 学生定員増承認（60名を80名に増員）。
  - ✧ 46.2.15 学生クラブ棟完成。
  - ✧ 46.3.19 附属看護学校が総合衛生学院内（福島市渡利）に移転。
  - ✧ 46.10.9 創立20周年記念式典挙行。
  - ✧ 46.12.9 武道館完成。
  - ✧ 47.10.25 神経精神科病棟を本院に吸収。渡利神経精神科病棟を解体。

- 昭和48.6.15 RI棟完成。
- ♪ 57.4.1 脳神経外科学講座新設。
  - ♪ 58.4.1 核医学講座新設。
  - ♪ 58.9.16 大学歌「光の鳥」制定。
  - ♪ 62.4.1 附属研究所内に実験動物研究室新設。
  - ♪ 62.6.1 事務局の病院課を廃止し、施設管理課と医事課を新設。  
附属中央研究所を附属研究所と改称。  
附属放射性同位元素研究室を放射線生物学研究室に改称し、附属研究所に編入。  
附属研究所に実験動物研究室を新設。  
附属病院に歯科、集中治療部、病理部、輸血部、材料部、病歴部を新設。  
附属病院中央臨床検査部を検査部に、中央レントゲン部を放射線部に、中央手術部を手術部に改称。  
附属病院（福島市杉妻町）福島市光が丘に移転。
  - ♪ 63.4.1 医科大学本部（福島市杉妻町）福島市光が丘に移転。
  - ♪ 63.10.29 開学40周年記念式典挙行。
- 平成元.4.1 生化学第二講座新設。病院に神経内科、心臓血管外科新設。  
生化学講座は生化学第一講座に名称変更。
- ♪ 5.4.1 病院に救急科を新設。  
同窓会から同窓会館（光が丘会館）を寄附受領。
  - ♪ 6.4.1 附属研究所を生体情報伝達研究所、放射性同位元素研究施設及び実験動物研究施設に再編整備。
  - ♪ 6.6.11 創立50周年記念祝賀会開催。
  - ♪ 7.4.1 神経内科学講座、心臓血管外科学講座、臨床検査医学講座を新設。  
病院に新生児集中治療部を新設。
  - ♪ 8.3.31 核医学講座廃止。
  - ♪ 8.4.1 放射線科学講座を放射線医学講座と改称。
  - ♪ 9.3.31 がん診療部廃止。
  - ♪ 9.9.6 開学50周年記念式典挙行。
  - ♪ 9.12.19 看護学部設置認可。
  - ♪ 10.4.1 看護学部開設。1学年定員80人、3年次編入学定員10人（修業年限4年）。  
学則を改正。医学部の基礎医学は生命科学・社会医学系に、臨床医学は臨床医学系に、教養は総合科学系に名称変更。  
附属図書館・附属展示館は大学附属施設、附属病院・附属生体情報伝達研究所・附属放射性同位元素研究施設・附属実験動物研究施設・附属リハビリテーション研究所・附属看護学校は医学部附属施設となる。  
細菌学講座を微生物学講座と改称。  
病院の歯科は歯科口腔外科に、輸血部は輸血・移植免疫部に改称。
  - ♪ 10.8.1 病院に形成外科を新設。

- 平成11.4.1 病院に呼吸器科を新設。  
医学部附属生体情報伝達研究所に生体機能研究部門を新設。
- ㄨ 11.10.30 医学部附属看護学校50周年記念式典挙行。
  - ㄨ 13.3.31 医学部附属看護学校廃止。
  - ㄨ 13.12.20 大学院看護学研究科設置認可。
  - ㄨ 14.4.1 大学院看護学研究科開設（入学定員15人、収容定員30人、修業年限2年）。  
病院に総合周産期母子医療センターを新設（新生児集中治療部を廃止）。
  - ㄨ 15.4.1 病院に安全管理部を新設。  
F・F型行政組織の導入により事務局を再編。総務課・会計課・施設管理課・医事課を廃止し、総務領域（総務企画グループ・予算経理グループ・施設管理グループ）と病院領域（管理グループ・経営企画グループ・医事グループ）を新設。
  - ㄨ 16.4.1 大学院医学研究科を再編整備（5研究課程を4専攻に再編。入学定員を27名から37名に増員）。
  - ㄨ 16.6.26 創立60周年記念祝賀会開催。
  - ㄨ 17.4.1 解剖学第一講座を神経解剖・発生学講座と、解剖学第二講座を解剖・組織学講座と、生化学第一講座を生化学講座と、生化学第二講座を免疫学講座と改称。  
呼吸器科学講座、形成外科学講座を新設。  
病院に総合診療・地域医療部、内視鏡診療部、医療情報部を新設。病歴部を廃止。
  - ㄨ 18.4.1 福島県が公立大学法人福島県立医科大学を設立。公立大学法人福島県立医科大学は福島県立医科大学を設置。  
法人に役員会を設置。法人の審議機関として、経営審議会を法人に、教育研究審議会を大学に設置。担当役員を責任者とする企画室、評価室、知的財産管理活用オフィス、危機管理室を設置。監事を補助する監査室を設置。  
看護学部の領域を廃止し、7部門に再編（総合科学部門、生命科学部門、基礎看護学部門、生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学部門）。  
事務局の総務領域、病院領域を廃止し、総務グループ、財務管理グループ、企画グループを新設。事務局の附属施設として、大学健康管理センターを新設。  
学生部、学生課を廃止し、学務部、学務グループを新設。  
医学部附属病院が大学附属病院となる。病院に患者サービス・病院機能改善担当（看護部長兼務）の副病院長職を新設。病院に治験センター、事務部を新設。事務部に病院経営グループ、医事グループを新設。  
附属図書館、附属展示館を再編し、附属学術情報センターとなる。附属学術情報センターに、学術情報グループを新設。
  - ㄨ 18.5.1 病院の総合診療・地域医療部を地域・家庭医療部と改称。
  - ㄨ 18.10.1 大学院医学研究科に地域医療・加齢医科学専攻長、機能制御医科学専攻長、神経医科学専攻長、分子病態医科学専攻長を設置。  
病院の神経精神科を心身医療科と、麻酔科を麻酔・疼痛緩和科と改称。

- 平成19.2.1 病院に中央部門機能強化担当の副病院長職を新設。
- ㄨ 19.4.1 生理学第一講座を細胞統合生理学講座と、生理学第二講座を神経生理学講座と、衛生学を衛生学・予防医学講座と、呼吸器科学講座を呼吸器内科学講座と改称。

病院にリハビリテーションセンター、救命救急センター、臨床腫瘍センター、医療支援部を新設。安全管理部を医療安全管理部と、呼吸器科を呼吸器内科と改称。
  - ㄨ 20.1.1 臨床検査医学講座を感染制御・臨床検査医学講座と改称。
  - ㄨ 20.1.28 附属病院4階東病棟に整備した救命救急センター運用開始。

ドクターヘリ運航開始。
  - ㄨ 20.4.1 一部事務職を除き職員全員が法人職員となり、完全法人化する。

法人組織にトランスレーショナルリサーチ（TR）センターを新設。

医学部学生入学定員増（80名を95名に増員）。

大学院医学研究科医科学専攻（修士課程）開設（入学定員10人、修学年限2年）。

医学部に副医学部長職を新設。

医学部人文社会科学講座と外国語講座を人間科学講座に再編。数学講座、化学講座、生物学講座、物理学講座を自然科学講座に再編。

総合科学教育研究センターを新設し、人文社会科学系領域と自然科学系領域を設置。

事務局総務グループ、財務管理グループ、企画グループ及び学務部学務グループを再編し、事務局総務課、企画財務課、学生課を設置。学術情報グループは学術情報室として学生課の課内室となる。

学務部を学生部と改称、副学務部長職を廃止し、医学学生部長と看護学学生部長職を新設。

医療人育成・支援センターを新設し、医学教育部門と臨床医学教育研修部門を設置。

附属病院に性差医療センター、診療支援部、感染制御部を新設。

附属病院診療科の第一内科を循環器内科、血液内科に、第二内科を消化器内科、リウマチ・膠原病内科に、第三内科を腎臓・高血圧内科、糖尿病・内分泌代謝内科に、第一外科及び第二外科を呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・内分泌・甲状腺外科、小児外科、低侵襲・最先端外科に、産科婦人科を産科及び婦人科にそれぞれ再編。

附属病院診療科の泌尿器科を泌尿器科・副腎内分泌外科と、耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・頭頸部外科と改称。

中央部門を中央診療施設と、医療支援部を臨床工学センターと改称。

病院事務部病院経営グループ、医事グループを再編し病院経営課、医事課を設置。

病院経営課の課内室として医療連携・相談室を新設。
  - ㄨ 20.6.22 光が丘キャンパス移転20周年、看護学部設置10周年、完全法人化記念事業「アニバーサリー2008」記念式典挙行。
  - ㄨ 20.11.2 本学イメージマーク制定。

「福島県立医科大学ビジョン2008」制定。

学生歌「ラララ光の丘」制定。

- 平成21.4.1 医学部学生定員増（95名を100名に増員）。  
 大学院医学研究科を再編（4専攻を医学専攻に再編）。  
 大学院医学研究科に医学専攻長を設置。  
 医学部の内科系講座、外科系講座に内科学部門長、外科学部門長を新設。  
 内科学第一講座は循環器・血液内科学講座に、内科学第二講座は消化器・リウマチ  
 膠原病内科学講座に、内科学第三講座は腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座  
 に、外科学第一講座は臓器再生外科学講座に、外科学第二講座は器官制御外科学講  
 座に改称。  
 病理学第一講座は病理病態診断学講座に、病理学第二講座は基礎病理学講座に改称。  
 附属病院に地域連携部を新設。  
 附属病院診療科に病理診断科を新設。低侵襲最先端外科を低侵襲・先端治療科に改  
 称。  
 病院経営課の課内室である医療連携・相談室を、医事課の課内室に改編。
- ㄨ 21.11.11 医学部学生定員の変更届出（1学年定員105名）。  
 ㄨ 21.12.3 医学部学生定員増承認（100名を105名に増員）。  
 ㄨ 22.4.1 医学部学生定員増（100名を105名に増員）。  
 理事を4名から5名に増員。  
 会津医療センター準備室を新設。  
 医学部に救急医療学講座、輸血・移植免疫学講座、地域・家庭医療学講座を新設。  
 看護学部にも副看護学部長職を新設。  
 事務局企画財務課の課内室として、ふくしま医療－産業リエゾン推進室を新設。  
 附属病院事務部長が事務局次長（業務担当）を兼務、附属病院事務部全体が事務局  
 兼務。  
 医療人育成・支援センター内に女性医師支援センターを設置。
- ㄨ 22.9.1 役員の所掌業務の追加に伴い、役員（会津医療センター担当）を役員（地域医療担  
 当）に改称。  
 ㄨ 22.10.1 附属病院診療科の再編により、消化器・一般外科及び低侵襲・先端治療科を廃止し、  
 消化管外科及び肝胆膵・移植外科を新設。  
 ㄨ 23.2.1 法人組織に産学官共同研究センターを新設。  
 ㄨ 23.4.1 法人組織に研究推進戦略室を新設。  
 医学部学生定数増（105名を110名に増員）。  
 先端医療研究推進・支援センターを新設し、基盤研究支援部門と臨床研究推進・支  
 援部門を設置。  
 看護学部の生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学  
 部門を、療養支援看護学部門、家族看護学部門、地域・在宅看護学部門、母性看護  
 学・助産学部門に再編。  
 事務局に研究推進課を新設。  
 企画財務課の課内室であるふくしま医療－産業リエゾン推進室を、研究推進課の課

内室に改編。

附属病院の中央診療施設に人工透析センター、栄養管理部を新設。

治験センターの次長を2名から3名に増員し、総務担当次長1名、業務担当次長2名とした。

平成23.5.10 事務局の附属施設として、病児・病後児保育所を新設。

ㄥ 23.6.1 東日本大震災及び原発事故後の県民の健康管理対応のため、副学長を複数制にし、副学長（業務担当）を新設。

ㄥ 23.7.1 医学部の附属施設として医療制度研究センターを新設。

ㄥ 23.9.1 法人組織に放射線医学県民健康管理実施本部を新設。

大学組織に放射線医学県民健康管理センターを新設。

放射線医学県民健康管理センターに情報管理部門、疫学部門、臨床部門を新設。

ㄥ 23.10.1 医学部の生命科学・社会医学系に放射線生命科学講座、臨床医学系に放射線健康管理学講座を新設。

大学院医学研究科医学専攻（博士課程）10月入学開始。

ㄥ 24.3.30 附属病院の救命救急センターを高度救命救急センターとして指定。

ㄥ 24.4.1 役員の所掌業務の追加に伴い、役員（教育研究担当）を役員（教育研究・県民健康管理担当）に、役員（地域医療担当）を役員（復興・地域医療担当）に改称。

法人組織に地域医療支援本部、広報戦略室、復興事業推進本部を新設。

知的財産管理活用オフィスを知的財産管理オフィスに改称し、知財部門と外部資金部門を新設。

トランスレーショナルリサーチセンターと産学官共同研究センターを統合し、産学官連携推進本部を新設し、リエゾン支援拠点部門と創薬関連トランスレーショナルリサーチ部門と医産連携部門を新設。

研究推進戦略室に研究基盤部門と臨床研究・治験部門を新設。

放射線医学県民健康管理センターに広報部門と国際連携部門を新設。

医学部の附属リハビリテーション研究所と先端医療研修推進・支援センターを廃止。

事務局に復興事業推進室と健康調査課を新設。

事務局を一本化し、附属病院には運営・管理部を置き、事務局次長（業務担当）、病院経営課、医事課、医療連携・相談室が兼務。

医学部学生定員増（110名を125名に増員）。

看護学部学定員増（80名を84名に増員）。

附属病院の副院長を4名から6名に増員。

専門看護技師（専門助産技師）を副看護師長（副助産師長）へ職名変更。

※創立は昭和19年が起点、開学は昭和22年が起点。



### 3 歴代理事長、部局長等

(24.6.1現在)

#### ○ 理事長

平成18.4.1～20.3.31 高 地 英 夫  
 ♪ 20.4.1～ 菊 地 臣 一

#### ○ 副理事長

平成18.4.1～20.3.31 菊 地 臣 一  
 ♪ 20.4.1～22.3.31 丹 羽 真 一  
 ♪ 22.4.1～ 竹 之 下 誠 一

#### ○ 学 長 (昭和22.6.17までは学校長)

昭和19.4.1～20.12.14 (事務取扱) 八 木 精 一  
 ♪ 20.12.15～22.2.8 八 木 精 一  
 ♪ 22.2.9～25.3.31 池 田 龍 一  
 ♪ 25.4.1～36.4.30 大 里 俊 吾 (初代)  
 ♪ 36.5.1～42.4.30 武 藤 完 雄 (第2代、第3代)  
 ♪ 42.5.1～43.4.30 勝 又 正 (第4代)  
 ♪ 43.5.1～44.6.12 (心得) 藤 原 留 造  
 ♪ 44.6.13～44.7.31 ( ♪ ) 辻 義 人  
 ♪ 44.8.1～45.11.1 ( ♪ ) 楠 信 男  
 ♪ 45.11.2～51.11.1 楠 信 男 (第5代、第6代)  
 ♪ 51.11.2～55.11.1 辻 義 人 (第7代)  
 ♪ 55.11.2～61.11.1 松 川 明 (第8代、第9代)  
 ♪ 61.11.2～平成4.11.1 伊 藤 司 (第10代、第11代)  
 平成4.11.2～8.11.1 若 狭 治 毅 (第12代)  
 ♪ 8.11.2～12.11.1 元 木 良 一 (第13代)  
 ♪ 12.11.2～16.11.1 茂 田 士 郎 (第14代)  
 ♪ 16.11.2～20.3.31 高 地 英 夫 (第15代)  
 ♪ 20.4.1～ 菊 地 臣 一 (第16代)

#### ○ 副学長

平成16.5.1～16.11.30 丸 山 幸 夫  
 ♪ 16.12.1～18.3.31 鈴 木 仁  
 ♪ 18.4.1～22.3.31 藤 田 禎 三  
 ♪ 22.4.1～23.7.14 阿 部 正 文  
 ♪ 23.7.15～ 阿 部 正 文 (総務担当)  
 山 下 俊 一 (業務担当)  
 神 谷 研 二 (業務担当)

○ 医学部長

平成10.4.1～12.3.31	茂	田	士	郎
〳 12.4.1～16.3.31	高	地	英	夫
〳 16.4.1～18.3.31	菊	地	臣	一
〳 18.4.1～22.3.31	阿	部	正	文
〳 22.4.1～	大	戸		斉

○ 看護学部長

平成10.4.1～22.3.31	中	山	洋	子
〳 22.4.1～	鈴	木	順	造

○ 学生部長

(昭和37.9.30までは学生課長、平成18.4.1から平成20.3.31までは学務部長)

昭和26.4.1～29.3.31	福	山	右	門
〳 29.4.1～32.3.31	山	本	寛	一
〳 32.4.1～34.3.31	鈴	木	武	彦
〳 34.4.1～36.7.31	横	山	正	松
〳 36.8.1～38.11.30	辻		義	人
〳 38.12.1～40.9.30	中	村	逸	雄
〳 40.10.1～42.10.10	藤	原	留	造
〳 42.10.11～45.6.30	鶴	見	膠	一
〳 45.7.1～47.6.30	黒	田		直
〳 47.7.1～49.8.31	塚	原		進
〳 49.9.1～49.10.31 (事務取扱)	楠		信	男
〳 49.11.1～51.10.31	星	島	啓	一 郎
〳 51.11.1～53.10.31	小	島		瑞
〳 53.11.1～56.4.30	大	崎	丈	夫
〳 56.5.1～58.4.30	中	村	久	也
〳 58.5.1～61.11.1	伊	藤		司
〳 61.11.2～平成元.4.30	茂	田	士	郎
平成元.5.1～4.11.12	若	狭	治	毅
〳 4.11.13～7.4.30	福	島	匡	昭
〳 7.5.1～9.4.30	高	地	英	夫
〳 9.5.1～11.4.30	清	水		強
〳 11.5.1～13.4.30	菅	井	尚	則
〳 13.5.1～15.4.30	平	岩	幸	一
〳 15.5.1～17.4.30	藤	田	禎	三
〳 17.5.1～18.3.31	阿	部	正	文
〳 18.4.1～22.3.31	藤	田	禎	三

平成22.4.1～24.3.31	阿 部 正 文
℥ 24.4.1～	錫 谷 達 夫

○ 附属病院長 (平成10.4.1から平成18.3.31までは医学部附属病院長)

昭和19.4.1～26.5.27	池 田 龍 一
℥ 26.5.28～27.6.19	丸 井 琢 次 郎
℥ 27.6.20～29.7.28	若 林 俊 一
℥ 29.7.29～31.5.14	九 嶋 勝 司
℥ 31.5.15～34.4.30	楠 信 男
℥ 34.5.1～36.4.30	梶 浦 睦 男
℥ 36.5.1～38.4.30	粟 野 亥 佐 武
℥ 38.5.1～40.4.30	貴 家 寛 而
℥ 40.5.1～42.4.30	大 原 徳 明
℥ 42.5.1～44.4.30	松 川 明
℥ 44.5.1～44.7.31	楠 信 男
℥ 44.8.1～46.4.30	遠 藤 辰 一 郎
℥ 46.5.1～48.4.30	飯 島 進
℥ 48.5.1～50.4.30	大 内 仁
℥ 50.5.1～52.4.30	本 多 憲 児
℥ 52.5.1～54.3.31	吉 田 赳 夫
℥ 54.4.1～56.4.30	奥 秋 晟
℥ 56.5.1～59.4.30	大 内 仁
℥ 59.5.1～63.4.30	白 岩 康 夫
℥ 63.5.1～平成2.4.30	熊 代 永
平成2.5.1～4.4.30	白 岩 康 夫
℥ 4.5.1～8.4.30	阿 部 力 哉
℥ 8.5.1～10.4.30	加 藤 桂 一 郎
℥ 10.5.1～12.4.30	大 谷 巖
℥ 12.5.1～14.4.30	鈴 木 仁
℥ 14.5.1～16.4.30	丸 山 幸 夫
℥ 16.5.1～18.3.31	丹 羽 真 一
℥ 18.4.1～20.3.31	菊 地 臣 一
℥ 20.4.1～22.3.31	竹 之 下 誠 一
℥ 22.4.1～24.3.31	村 川 雅 洋
℥ 24.4.1～	棟 方 充

○ 総合科学教育研究センター長

平成20.4.1～22.3.31	藤 田 禎 三
℥ 22.4.1～24.3.31	安 村 誠 司

- 平成24.4.1～ 錫 谷 達 夫
- **医療人育成・支援センター長**
- 平成20.4.1～22.3.31 藤 田 禎 三  
 ♪ 22.4.1～ 福 島 哲 仁
- **附属学術情報センター長** (平成18.3.31までは附属図書館長)
- 昭和25.4.1～26.9.5 宮 路 重 嗣  
 ♪ 26.10.19～30.4.30 宍 戸 仙 太 郎  
 ♪ 30.5.1～32.4.30 横 山 正 松  
 ♪ 32.5.1～35.11.30 北 村 四 郎  
 ♪ 35.12.1～38.4.30 藤 原 留 造  
 ♪ 38.5.1～40.4.30 小 島 瑞  
 ♪ 40.5.1～43.10.24 星 島 啓 一 郎  
 ♪ 43.10.25～46.3.31 辻 義 人  
 ♪ 46.4.1～48.3.31 鶴 見 膠 一 夫  
 ♪ 48.4.1～50.3.31 大 崎 丈 夫  
 ♪ 50.4.1～52.3.31 鈴 木 武 彦  
 ♪ 52.4.1～54.3.31 中 村 久 也  
 ♪ 54.4.1～56.3.31 黒 田 直  
 ♪ 56.4.1～58.3.31 伊 藤 司  
 ♪ 58.4.1～60.3.31 長 井 靖  
 ♪ 60.4.1～平成元.3.31 若 狭 治 毅
- 平成元.4.1～3.3.31 茂 田 士 郎  
 ♪ 3.4.1～5.3.31 高 地 英 夫  
 ♪ 5.4.1～7.3.31 中 西 弘 則  
 ♪ 7.4.1～9.3.31 菅 井 尚 則  
 ♪ 9.4.1～11.3.31 福 島 匡 昭  
 ♪ 11.4.1～13.3.31 香 山 雪 彦  
 ♪ 13.4.1～15.3.31 清 水 強  
 ♪ 15.4.1～17.3.31 鈴 木 利 光  
 ♪ 17.4.1～20.3.31 平 岩 幸 一  
 ♪ 20.4.1～22.3.31 八 木 沼 洋 行  
 ♪ 22.4.1～24.3.31 上 田 和 毅  
 ♪ 24.4.1～ 大 平 弘 正
- **附属展示館長** (平成18.4.1 附属学術情報センターに統合)
- 昭和63.4.1～平成6.3.31 菅 井 尚 則  
 平成6.4.1～8.11.5 杉 浦 康 夫  
 ♪ 8.11.6～12.3.31 平 岩 幸 一

平成12.4.1～18.3.31 八木 沼 洋 行

○ **医学部附属生体情報伝達研究所長**

(昭和62.3.31までは附属中央研究所長、平成6.3.31までは附属研究所長、平成10.3.31までは生体情報伝達研究所長)

昭和29.5.1～36.4.30 大 里 俊 吾  
 〳 36.5.1～42.4.30 武 藤 完 雄  
 〳 42.5.1～43.4.30 勝 又 正  
 〳 45.10.14～51.11.1 楠 信 男  
 〳 51.11.2～55.11.1 辻 義 人  
 〳 55.11.2～61.11.1 松 川 明  
 〳 61.11.2～平成4.11.1 伊 藤 司  
平成4.11.2～8.11.1 若 狭 治 毅  
 〳 8.11.2～10.3.31 元 木 良 一  
 〳 10.4.1～12.3.31 茂 田 士 郎  
 〳 12.4.1～14.3.31 高 地 英 夫  
 〳 14.4.1～18.3.31 小 林 和 人  
 〳 18.4.1～ 本 間 好

○ **医学部附属放射性同位元素研究施設長**

(平成10.3.31までは放射性同位元素研究施設長)

平成6.4.1～13.3.31 藤 田 禎 三  
 〳 13.4.1～ 本 間 好

○ **医学部附属実験動物研究施設長** (平成10.3.31までは実験動物研究施設長)

平成6.4.1～9.9.2 清 水 強  
 〳 9.9.3～12.3.31 丸 山 幸 夫  
 〳 12.4.1～16.3.31 鈴 木 利 光  
 〳 16.4.1～22.3.31 小 林 和 人  
 〳 22.4.1～24.3.31 片 平 清 昭  
 〳 24.4.1～ 関 口 美 穂

○ **医学部附属リハビリテーション研究所長**

(平成10.3.31までは附属リハビリテーション研究所長、平成24.3.31廃止)

昭和44.9.1～53.4.30 吉 田 赳 夫  
 〳 53.5.19～62.3.31 塚 原 進  
 〳 62.4.1～平成3.3.31 粕 川 禮 司  
平成3.4.1～5.3.31 児 玉 南 海 雄  
 〳 5.4.1～7.3.31 菊 地 臣 一  
 〳 7.4.1～9.3.31 山 本 悌 司  
 〳 9.4.1～11.3.31 茂 田 士 郎  
 〳 11.4.1～13.3.31 丹 羽 真 一

平成13.4.1～15.3.31	丸山幸夫
〃 15.4.1～17.3.31	山口脩
〃 17.4.1～19.3.31	児玉南海雄

○ **医学部附属看護学校長** (平成10.3.31までは附属看護学校長、平成13.3.31閉校)

昭和25.4.1～27.9.14	丸井琢次郎
〃 27.9.15～30.4.30	若林俊一
〃 30.5.1～31.5.14	九嶋勝司
〃 31.5.15～34.4.30	楠信男
〃 34.5.1～36.4.30	梶浦睦雄
〃 36.5.1～38.4.30	栗野亥佐武
〃 38.5.1～40.4.30	貴家寛而
〃 40.5.1～42.4.30	大原徳明
〃 42.5.1～42.11.10	松川明
〃 42.11.11～44.5.10	大原徳明
〃 44.5.11～46.3.31	栗野亥佐武
〃 46.4.1～48.3.31	松川明
〃 48.4.1～49.9.9	遠藤辰一郎
〃 49.9.10～51.9.9	飯島進
〃 51.9.10～53.9.9	大内仁
〃 53.9.10～55.9.9	本多憲児
〃 55.9.10～56.3.31	塚原進
〃 56.4.1～57.3.31	黒田直
〃 57.4.1～59.3.31	奥秋晟
〃 59.4.1～60.3.31	大崎丈夫
〃 60.4.1～61.3.31	中村久也
〃 61.4.1～63.3.31	熊代永
〃 63.4.1～平成2.3.31	白岩康夫
平成2.4.1～4.3.31	木村和衛
〃 4.4.1～6.3.31	福地総逸
〃 6.4.1～8.3.31	元木良一
〃 8.4.1～10.3.31	大谷巖
〃 10.4.1～13.3.31	佐藤章

○ **事務局長**

昭和25.4.1～25.6.17 (事務取扱)	渡部浩 (総務部庶務課長)
〃 25.6.17～26.9.1 ( )	八島喜右工門 ( )
〃 26.9.1～28.6.30 (心得)	柳沼重三
〃 28.7.1～28.8.2	柳沼重三

昭和28.8.3~28.9.2 (兼 務)	穴 沢	栄 (総務部地方課長)
ゝ 28.9.3~30.8.31 (事務取扱)	八 島	喜右エ門 (総務部長)
ゝ 30.9.1~33.3.1	坪 井	寅 寿
ゝ 33.4.1~39.7.14	佐 藤	七右エ門
ゝ 39.7.15~44.3.31	新 城	文 武
ゝ 44.4.1~46.7.14	岡 田	宗 治
ゝ 46.7.15~47.5.31	富 田	善 一 郎
ゝ 47.6.1~49.3.31	吉 成	敬 三
ゝ 49.4.1~50.12.31	黒 沢	三 郎
ゝ 51.1.1~51.5.31	横 田	謙 一 郎
ゝ 51.6.1~54.3.31	小 野	茂
ゝ 54.4.1~55.3.31	佐 藤	静 雄
ゝ 55.4.1~56.3.31	高 木	博
ゝ 56.4.1~58.7.15	奥 山	健 一
ゝ 58.7.16~61.3.31	菅 井	旭
ゝ 61.4.1~63.3.31	古 川	丈 孫
ゝ 63.4.1~平成元.3.31	小 宅	厚
平成元.4.1~3.4.21	高 橋	貞 夫
ゝ 3.4.22~5.3.31	岡 田	雅 光
ゝ 5.4.1~7.3.31	佐 藤	家 治
ゝ 7.4.1~9.3.31	宍 戸	正 照
ゝ 9.4.1~11.3.31	井 上	俊 郎
ゝ 11.4.1~13.3.31	大 谷	正 洋
ゝ 13.4.1~15.3.31	鈴 木	孝 雄
ゝ 15.4.1~16.3.31	鈴 木	泰 雄
ゝ 16.4.1~19.3.31	遠 藤	俊 博
ゝ 19.4.1~22.3.31	野 崎	洋 一
ゝ 22.4.1~	藤 島	初 男
<b>○ 会津医療センター準備室長</b>		
平成22.4.1~24.3.31	棟 方	充
ゝ 24.4.1~	高 久	史 磨
<b>○ 放射線医学県民健康管理センター長</b>		
平成23.9.1~	山 下	俊 一

## 4 施設の概要

### (1) 名称及び所在地

福島県立医科大学医学部	福島市光が丘1番地
福島県立医科大学看護学部	〃
福島県立医科大学附属病院	〃
福島県立医科大学医学部附属研究所・研究施設	〃
福島県立医科大学附属学術情報センター	〃
福島県立医科大学医療研修センター	〃

### (2) 校 地

学部、校舎	45,366㎡
講堂	1,486 〃
体育館・武道館・プール、洋弓場、和弓場	12,700 〃
グラウンド	19,633 〃
野球場・テニスコート	13,864 〃
学生寮	1,551 〃
艇庫	495 〃
附属病院	75,455 〃
9号館（医療研修センター）	3,047 〃
10号館（附属研究所・研究施設）	4,839 〃
駐車場・汚水処理場・その他	199,991 〃
合 計	378,427 〃

### (3) 校舎等建物

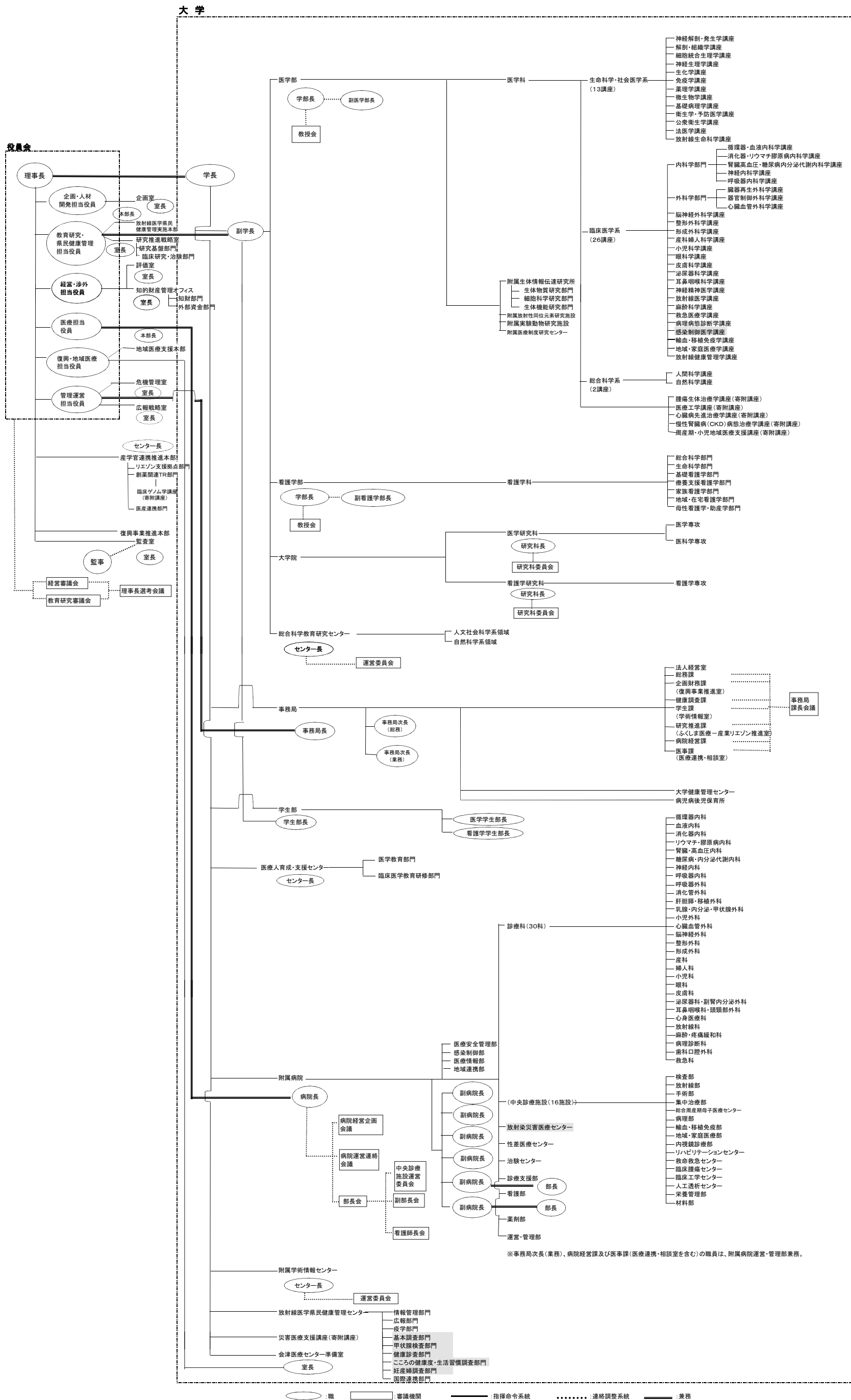
1号館（管理棟） 鉄筋コンクリート造・3階建	2,556㎡
2号館（臨床医学系研究棟） 鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上5階地下1階建	8,614 〃
3号館（生命科学・社会医学系研究棟） 〃 ・5階建	6,563 〃
4号館（総合科学系研究棟） 〃 ・地上5階地下1階建	7,197 〃
5号館（実習棟） 〃 ・2階建	1,261 〃
〃（講義棟） 鉄筋コンクリート造・2階建	1,306 〃
〃（福利厚生棟） 〃 ・ 〃	1,373 〃
6号館（新講義棟） 〃 ・ 〃	1,256 〃
7号館（光が丘会館） 〃 ・ 〃	727 〃
8号館（看護学部棟） 鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上・6階地下1階建	13,205 〃
9号館（医療研修センター） 鉄筋コンクリート造・4階建	2,639 〃
10号館（附属研究所・研究施設） 〃 ・5階建	7,118 〃
11号館（臨床講義棟） 〃 ・2階建	1,107 〃



講 堂	鉄筋コンクリート造・2階建	1,750㎡
附属学術情報 センター	鉄筋コンクリート造・2階建	4,101㎡
体育館・武道館	〃 (一部鉄骨造)・3階建	4,554㎡
和 弓 場	鉄骨造・平屋建	113㎡
附 属 病 院	鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上10階地下1階建	56,635㎡
北 外 来 棟 (カンファランス棟)	鉄筋コンクリート造・3階建	1,834㎡
心身医療科病棟	〃 ・2階建	1,547㎡
M R I 棟・ ハイエネルギー棟	〃 ・平家建	1,580㎡
原子力災害第2 次緊急医療施設	〃 ・ 〃	351㎡
看 護 師 宿 舎	〃 ・5階建	2,955㎡
託 児 所	〃 ・平屋建	480㎡
汚 水 処 理 棟	〃 ・ 〃	1,304㎡
冷凍機械室棟	〃 ・2階建 (一部3階建)	374㎡
洗 濯 場	鉄骨造 ・平屋建	118㎡
救命救急機械室	鉄筋コンクリート造・2階建	171㎡
へり格納庫	鉄骨造 ・平屋建	324㎡
リハビリテーションセンター	・2階建	334㎡
その他附属施設		1,324㎡
	合 計	133,930㎡

# 5 組織機構図

(24.6.1現在)



## 6 役 職 員

(24.6.1現在)

### □ 法 人

### ○ 役 員 会

理 事 長 菊地 臣一  
副理事長(企画・人材開発担当) 竹之下誠一  
理 事(教育研究・県民健康管理担当) 阿部 正文  
〃 (経営・渉外担当) 梅津 茂己  
〃 (医療担当) 棟方 充  
〃 (復興・地域医療担当) 横山 齐  
〃 (管理運営担当) 藤島 初男  
監 事 佐藤 喜一  
〃 菅野 俊幸

### ○ 企 画 室

室 長 (兼) 竹之下誠一

### ○ 研究推進戦略室

室 長 (兼) 阿部 正文

### ○ 放射線医学県民健康管理実施本部

本 部 長 (兼) 阿部 正文

### ○ 評 価 室

室 長 (兼) 梅津 茂己

### ○ 知的財産管理オフィス

室 長 (兼) 梅津 茂己

### ○ 地域医療支援本部

本 部 長 (兼) 横山 齐

### ○ 危機管理室

室 長 (兼) 藤島 初男

### ○ 広報戦略室

室 長 (兼) 藤島 初男

### ○ 産学官連携推進本部

本 部 長 (兼) 竹之下誠一

### ○ 復興事業推進本部

本 部 長 (兼) 竹之下誠一

### ○ 監 査 室

室 長 (兼) 岡田 達也

### ○ 経営審議会

議 長 菊地 臣一  
委 員 竹之下誠一  
〃 梅津 茂己  
〃 棟方 充  
〃 藤島 初男  
外 部 委 員 玄侑 宗久  
〃 根本 良一  
〃 林 由美子  
〃 前原 和平  
〃 渡辺 健壽

### ○ 教育研究審議会

議 長 菊地 臣一  
委 員 阿部 正文  
〃 大戸 齐  
〃 鈴木 順造  
〃 棟方 充  
〃 挾間 章博  
〃 結城美智子  
〃 大平 弘正  
〃 本間 好  
〃 竹之下誠一  
〃 藤島 初男  
〃 宇川 義一  
〃 岡田 達也  
〃 眞壁 玲子  
〃 錫谷 達夫  
〃 本多たかし  
外 部 委 員 金澤 一郎  
〃 川原 礼子

## □ 大 学

学 長 (兼) 菊地 臣一  
副学長(総務担当) 〃 阿部 正文  
〃 (業務担当) 山下 俊一  
〃 (業務担当) 神谷 研二

## ○ 医 学 部

学 部 長 教授(兼) 大戸 齐  
副学部長 〃 〃 和田 郁夫  
内科学部門長 〃 〃 宇川 義一  
外科学部門長 〃 〃 後藤 満一

### 〔生命科学・社会医学系 (13講座)〕

神経解剖・発生学講座 主任 教授 八木沼洋行  
解剖・組織学講座 〃 〃 和栗 聡  
細胞統合生理学講座 〃 〃 挾間 章博  
神経生理学講座 主任事務取扱 〃 (兼) 挾間 章博  
生化学講座 主任 〃 橋本 康弘  
免疫学講座 主任事務取扱 〃 (兼) 八木沼洋行  
薬理学講座 主任 〃 木村 純子  
微生物学講座 〃 〃 錫谷 達夫  
基礎病理学講座 〃 〃 千葉 英樹  
衛生学・予防医学講座 〃 〃 福島 哲仁  
公衆衛生学講座 〃 〃 安村 誠司  
法医学講座 〃 〃 平岩 幸一  
放射線生命科学講座 〃 〃 坂井 晃

### 〔臨床医学系 (26講座)〕

循環器・血液内科学講座 主任 教授 竹石 恭知  
消化器・リウマチ  
膠原病内科学講座 〃 〃 大平 弘正  
腎臓高血圧・糖尿病  
内分泌代謝内科学講座 〃 〃 渡辺 毅  
神経内科学講座 〃 〃 宇川 義一  
呼吸器内科学講座 主任事務取扱 〃 (兼) 紺野 慎一  
臓器再生外科学講座 主任 〃 後藤 満一  
器官制御外科学講座 〃 〃 (兼) 竹之下誠一  
心臓血管外科学講座 〃 〃 〃 横山 齐  
脳神経外科学講座 〃 〃 齋藤 清  
整形外科学講座 〃 〃 紺野 慎一  
形成外科学講座 〃 〃 上田 和毅

産科婦人科学講座 主任 教授 藤森 敬也  
小児科学講座 〃 〃 細矢 光亮  
眼科学講座 主任事務取扱 〃 (兼) 山本 俊幸  
皮膚科学講座 主任 〃 山本 俊幸  
泌尿器科学講座 〃 〃 小島 祥敬  
耳鼻咽喉科学講座 〃 〃 大森 孝一  
神経精神医学講座 主任事務取扱 〃 (兼) 齋藤 清  
放射線医学講座 主任 〃 宍戸 文男  
麻酔科学講座 〃 〃 村川 雅洋  
救急医療学講座 〃 〃 田勢長一郎  
病理病態診断学講座 〃 〃 (兼) 阿部 正文  
感染制御医学講座 〃 〃 金光 敬二  
輸血・移植免疫学講座 〃 〃 大戸 齐  
地域・家庭医療学講座 〃 〃 葛西 龍樹  
放射線健康管理学講座 〃 〃 大津留 晶

### 〔総合科学系 (2講座)〕

人間科学講座 主任 教授 藤野美都子  
自然科学講座 〃 〃 岡田 達也

### 〔寄附講座 (5講座)〕

腫瘍生体治療学講座 主任 教授 (兼) 竹之下誠一  
医療工学講座 〃 〃 〃 竹之下誠一  
心臓病先進治療学講座 〃 〃 〃 竹石 恭知  
慢性腎臓病(CKD)  
病態治療学講座 〃 〃 〃 渡辺 毅  
周産期・小児地域医療支援講座 〃 〃 〃 細矢 光亮

## ○ 医学部附属生体情報伝達研究所

所 長 教授 (兼) 本間 好

生体物質研究部門 研究主任 教授 本間 好  
細胞科学研究部門 〃 〃 和田 郁夫  
生体機能研究部門 〃 〃 小林 和人

## ○ 医学部附属放射性同位元素研究施設

施設 長 教授 (兼) 本間 好

## ○ 医学部附属実験動物研究施設

施設 長 准教授 関口 美穂

○ **医学部附属医療制度研究センター**  
センター長 教授(兼) 大戸 齊

○ **看護学部**

学部長 教授(兼) 鈴木 順造  
副学部長 “ “ 横田 素美  
総合科学部門長 “ 志賀 令明  
生命科学部門長 “ 本多たかし  
基礎看護学部門長 “ 横田 素美  
療養支援看護学部門長 “ 真壁 玲子  
家族看護学部門長 “ 中山 洋子  
地域・在宅看護学部門長 “ 結城美智子  
母性看護学・助産学部門長 “ 太田 操

○ **大学院**

医学研究科長 教授(兼) 挾間 章博  
  
医学専攻長 教授(兼) 大森 孝一  
医科学専攻長 “ “ 和田 郁夫  
地域医療・加齢医科学専攻長 “ “ 福島 哲仁  
機能制御医科学専攻長 “ “ 大森 孝一  
神経医科学専攻長 “ “ 小林 和人  
分子病態医科学専攻長 “ “ 挾間 章博

※平成21年4月1日より、医学専攻として統合。  
平成21年3月31日に当該専攻に在学する者が  
当該専攻に在学しなくなる日までの間、存続  
するものとする。

看護学研究科長 教授(兼) 結城美智子

○ **総合科学教育研究センター**

センター長 教授(兼) 錫谷 達夫  
  
人文社会科学系領域長 教授(兼) 亀田 政則  
自然科学系領域長 “ “ 松岡 有樹

○ **事務局**

事務局長 (兼) 藤島 初男  
事務局次長(総務担当) 須藤 浩光  
事務局次長(業務担当) 堀切 豊

法人経営室長 (兼) 玉川 芳明  
総務課長 玉川 芳明  
企画財務課長 佐藤 宏隆  
復興事業推進室長 安達 和久  
健康調査課長 後藤 隆  
研究推進課長 中村 修二  
ふくし医療-産科エフ/産科課長 (兼) 中村 修二  
学生課長 高木 正弘  
学術情報室長 (兼) 高木 正弘  
病院経営課長 猪俣太一郎  
医事課長 仁志 宏  
医療連携・相談室長 吉田 清一  
大学健康管理センター所長 教授(兼) 竹石 恭知  
病児病後児保育所長 准教授(兼) 小宮ひろみ

○ **学生部**

学生部長 教授(兼) 錫谷 達夫  
医学学生部長 “ “ 岡田 達也  
看護学学生部長 “ “ 真壁 玲子

○ **医療人育成・支援センター**

センター長 教授(兼) 福島 哲仁  
  
医学教育部門長 教授(兼) 八木沼洋行  
臨床医学教育研修部門長 “ “ 大平 弘正

○ **附属病院**

病院長 (兼) 棟方 充  
副病院長(総務担当) 教授 “ 紺野 慎一  
“ (業務担当) 理事 “ 梅津 茂己  
“ (業務担当) 教授 “ 宇川 義一  
“ (業務担当) “ “ 齋藤 清  
“ (業務担当) 准教授 “ 橋本 重厚  
“ (業務担当) “ “ 中嶋由美子  
医療安全管理部長 准教授 橋本 重厚  
感染制御部長 教授(兼) 金光 敬二  
医療情報部長 特命教授 “ 向本 時夫  
地域連携部長 准教授 青田 恵郎  
循環器内科部長 教授(兼) 竹石 恭知

血液内科部長 教授(兼) 小川 一英  
 消化器内科部長 “ “ 大平 弘正  
 リウマチ・膠原病内科部長 “ “ 渡辺 浩志  
 腎臓・高血圧内科部長 “ “ 中山 昌明  
 糖尿病・内分泌代謝内科部長 “ “ 渡辺 毅  
 神経内科部長 “ “ 宇川 義一  
 呼吸器内科部長 准教授 “ “ 石田 卓  
 呼吸器外科部長 教授 “ “ 鈴木 弘行  
 消化管外科部長 “ “ 竹之下誠一  
 肝胆膵・移植外科部長 “ “ 後藤 満一  
 乳腺・内分泌・甲状腺外科部長 “ “ 鈴木 眞一  
 小児外科部長 “ “ 後藤 満一  
 心臓血管外科部長 “ “ 横山 斉  
 脳神経外科部長 “ “ 齋藤 清  
 整形外科部長 “ “ 紺野 慎一  
 形成外科部長 “ “ 上田 和毅  
 産科部長 “ “ 藤森 敬也  
 婦人科部長 “ “ 藤森 敬也  
 小児科部長 “ “ 細矢 光亮  
 眼科部長 “ “ 山本 俊幸  
 皮膚科部長 “ “ 山本 俊幸  
 泌尿器科・副腎内分泌外科部長 “ “ 小島 祥敬  
 耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長 “ “ 大森 孝一  
 心身医療科部長 “ “ 齋藤 清  
 放射線科部長 “ “ 宍戸 文男  
 麻酔・疼痛緩和科部長 “ “ 村川 雅洋  
 病理診断科部長 “ “ 阿部 正文  
 歯科口腔外科部長 准教授 “ “ 長谷川 博  
 救急科部長 教授(兼) 田勢長一郎  
 検査部長 “ “ 齋藤 清  
 放射線部長 “ “ 宍戸 文男  
 手術部長 “ “ 村川 雅洋  
 集中治療部長 准教授 “ “ 五十州 剛  
 総合周産期母子医療センター部長 教授 “ “ 細矢 光亮  
 病理部長 “ “ 阿部 正文  
 輸血・移植免疫部長 “ “ 大戸 斉  
 地域・家庭医療部長 “ “ 葛西 龍樹  
 内視鏡診療部長 准教授 “ “ 小原 勝敏  
 リハビリテーションセンター部長 教授(兼) 矢吹 省司

救命救急センター部長 教授(兼) 田勢長一郎  
 臨床腫瘍センター長 准教授 “ “ 石田 卓  
 臨床工学センター部長 教授(兼) 横山 斉  
 人工透析センター部長 “ “ 中山 昌明  
 栄養管理部長 “ “ 齋藤 清  
 材料部長 “ “ 大森 孝一  
 放射線災害医療センター部長 “ “ 大津留 晶  
 性差医療センター部長 准教授 “ “ 小宮ひろみ  
 治験センター所長 教授(兼) 大平 弘正  
 診療支援部長 “ “ 齋藤 清  
 看護部長 副病院長 “ “ 中嶋由美子  
 薬剤部長 講師 “ “ 白坂 正良

○ 附属学術情報センター

センター長 教授(兼) 大平 弘正

○ 会津医療センター準備室

室長 “ “ 高久 史磨  
 副室長 “ “ 室井 勝

○ 放射線医学県民健康管理センター

センター長 特命教授(兼) 山下 俊一  
 副センター長 理事長付特命教授(兼) 神谷 研二  
 副センター長 教授(兼) 安村 誠司

広報部門長 特命教授 “ “ 松井 史郎  
 疫学部門長 教授(兼) 安村 誠司  
 基本調査部門長 “ “ 大津留 晶  
 甲状腺検査部門長 “ “ 鈴木 眞一  
 健康診査部門長 “ “ 細矢 光亮  
 こころの健康度・生活習慣調査部門長 准教授 “ “ 矢部 博興  
 妊産婦調査部門長 教授 “ “ 藤森 敬也  
 国際連携部門長 特命教授 “ “ 山下 俊一

# 7 名 誉 教 授

(24. 7. 1 現在)

名誉教授	池	田	龍	一 ※	名誉教授	竹	川	佳	壽	子
〃	大	里	俊	吾 ※	〃	若	狹	治		毅
〃	若	林	俊	一 ※	〃	奧	秋			晟 ※
〃	武	藤	完	雄 ※	〃	稻	村			裕 ※
〃	山	本	寛	一 ※	〃	阿	部	力		哉
〃	丸	井	琢	次郎 ※	〃	中	西	弘		則
〃	粟	野	亥	佐武 ※	〃	高	久	祐		治
〃	藤	原	留	造 ※	〃	福	島	匡		昭
〃	楠		信	男 ※	〃	粕	川	禮		司
〃	横	山	正	松 ※	〃	星	野	俊		一
〃	梶	浦	睦	雄 ※	〃	元	木	良		一
〃	大	原	德	明 ※	〃	引	地	岳		雄
〃	鶴	見	膠	一 ※	〃	田	中	正		敏
〃	辻		義	人 ※	〃	加	藤	桂	一	郎
〃	鈴	木	武	彦 ※	〃	清	水			強
〃	黒	田		直 ※	〃	大	谷			巖
〃	遠	藤	辰	一 郎 ※	〃	茂	田	士		郎
〃	大	内		仁 ※	〃	菅	井	尚		則
〃	大	崎	丈	夫 ※	〃	山	本	悌		司
〃	松	川		明 ※	〃	鈴	木			仁
〃	塚	原		進 ※	〃	金	子	史		男
〃	飯	島		進 ※	〃	吉	田			浩
〃	中	村	久	也 ※	〃	大	波	哲		雄
〃	長	井		靖	〃	丸	山	幸		夫
〃	南	條	善	治	〃	児	玉	南	海	雄
〃	森			一	〃	高	地	英		夫
〃	刈	米	重	夫	〃	鈴	木	利		光
〃	小	島		瑞 ※	〃	佐	藤			章 ※
〃	松	本		淳 ※	〃	落	合	威		彦
〃	熊	代		永	〃	香	山	雪		彦
〃	芳	賀		馨 ※	〃	藤	田	禎		三
〃	伊	藤		司	〃	山	口			脩
〃	星	島	啓	一 郎 ※	〃	丹	羽	真		一
〃	木	村	和	衛	〃	清	水	研		明
〃	福	地	総	逸 ※						
〃	白	岩	康	夫						

(発令順 ※は故人)

# 8 運 営 概 況

## (1) 所属別職員数

(24.6.1現在)

所属	職	学長	副学長	教 員					事務・技術系職員					合計		
				教授	准教授	講師	助教	助手	小計	事務職員	技術職員	技能職員	労務職員		小計	
学 長		1														1
副 学 長			2													2
医 学 部				49	42	61	131	90	373	0	42	5	1	48	421	
生命科学・社会医学系				10	8	8	21	8	55		15	3		18	73	
臨床医学系				28	18	45	68	21	180		22	2		24	204	
地域医療支援センター							31	59	90					0	90	
総合科学系				5	5	5			15					0	15	
寄附講座				3	6	2	2	1	14					0	14	
附属生体情報伝達研究所				3	2	1	8	1	15		3			3	18	
附属放射性同位元素研究施設						1			1		1			1	2	
附属実験動物研究施設						1		1	2		1		1	2	4	
附属医療制度研究センター						1			1					0	1	
看護学部				13	9	11	13	2	48					0	48	
事務局									0	94	11	0	0	105	105	
総務課									0	22	9			31	31	
企画財務課									0	13				13	13	
復興事業推進室									0	5				5	5	
健康調査課									0	25				25	25	
研究推進課(ふくしま医療-産業イノベーション推進室)									0	10				10	10	
学生課(学術情報室)									0	19	2			21	21	
大学健康管理センター									0					0	0	
医療人育成・支援センター					2		5	7	14					0	14	
附属病院				0	8	5	8	10	31	47	849	21	0	917	948	
医療安全管理部					1				1		2			2	3	
感染制御部									0		2			2	2	
医療情報部									0					0	0	
地域連携部					1				1		2			2	3	
診療科					1		2		3		1			1	4	
検査部								1	1		38			38	39	
放射線部									0		33			33	33	
手術部					1		1	1	3		1			1	4	
集中治療部							2	2	4					0	4	
総合周産期母子医療センター						1	3	5	9					0	9	
病理部									0		8			8	8	
輸血・移植免疫部									0		8			8	8	
内視鏡診療部					1	1			2					0	2	
リハビリテーションセンター						1			1		14			14	15	
救命救急センター									0	1				1	1	
臨床腫瘍センター					1	1			2					0	2	
臨床工学センター									0		7			7	7	
人工透析センター					1			1	2					0	2	
性差医療センター					1				1					0	1	
材料部									0			1		1	1	
看護部									0	1	696			697	697	
薬剤部						1			1		29	1		30	31	
運営・管理部				0	0	0	0	0	0	45	8	19	0	72	72	
病院経営課									0	19				19	19	
医事課(医療連携・相談室)									0	26	8	19		53	53	
附属学術情報センター									0					0	0	
研究推進戦略室						1			1					0	1	
県民健康管理センター				2	2	1	1	1	7	1	10			11	18	
会津医療センター準備室				10	5	2	1	4	22		2			2	24	
大 学 院				(54)	(49)	(54)			(157)					0	(157)	
合 計		1	2	74	68	81	159	114	496	142	914	26	1	1,083	1,582	



(2) 医学部・看護学部の主な研究題目

ア 医学部

生 命 科 学 ・ 社 会 医 学 系	神経解剖・発生学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経分化と神経細胞死</li> <li>・神経伝導路の形成メカニズム</li> <li>・発生過程の神経系への遺伝子導入法の開発</li> <li>・知覚神経の受容体</li> <li>・視床下部-下垂体系の神経内分泌</li> </ul>
	解剖・組織学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リソソーム酵素の効率的選別輸送を支持する分子形態学的基盤</li> <li>・オートファジー（自己貪食）の分子形態学的基盤と病態との関わり</li> <li>・線維芽細胞増殖因子（FGF）群による糖代謝制御機構</li> <li>・がん特異的遺伝子の機能局在解析</li> </ul>
	細胞統合生理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンチャネル・トランスポータの分子細胞生理学</li> <li>・細胞防御機構に関わるイオンチャネルの研究</li> <li>・上皮・内膜輸送の研究</li> <li>・循環生理学</li> <li>・高脂血症モデル家兎をもちいた病態生理学</li> </ul>
	神経生理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・睡眠・覚醒調節の神経機構の電気生理学的、行動薬理学的研究</li> <li>・排尿や性功能調節の神経機構の神経生理学的研究</li> <li>・高次脳機能（特に前頭前皮質の機能）とその病態神経生理学に関する研究</li> <li>・動物モデルを用いた精神疾患の病態解明の研究</li> </ul>
	生化学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルツハイマー病をはじめとする、中枢神経系疾患マーカーの研究</li> <li>・免疫細胞の発現する膜型レクチンの研究</li> </ul>
	免疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補体レクチン経路の作用機構の解明</li> <li>・遺伝子改変マウスによる補体レクチン経路の生体での役割解明</li> <li>・自然免疫の分子進化に関する研究</li> <li>・自己免疫疾患の病因・病態の解明</li> </ul>
	薬理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>\text{Na}^+</math>-<math>\text{Ca}^{2+}</math>交換輸送体の発現と機能</li> <li>・骨髄異形成症候群の病態成立機序の解明</li> <li>・漢方薬の作用機序</li> <li>・腎と血圧調節について</li> </ul>
	微生物学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルペスウイルスの分子レベルでの発症病理の解明</li> <li>・ゲノムを用いた微生物同定法の開発</li> <li>・抗菌・抗ウイルス活性を持つ物質の検索、食品の探索</li> </ul>
	基礎病理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規幹細胞システムを用いた上皮分化誘導機構の解明</li> <li>・血液脳関門の制御機構と脳疾患</li> <li>・難治がんに対する分子標的療法の開発</li> <li>・C型肝炎に対する新規治療法の開発</li> <li>・末梢神経バリアの制御機構と新規ドラッグデリバリーシステムへの応用</li> <li>・神経幹細胞の増殖と分化の制御機構の解明</li> <li>・がんの転移メカニズムの解明</li> </ul>
	衛生学・予防医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境化学物質の生体への影響とその曝露／影響モニタリングに関する研究</li> <li>・中枢神経の老化を引き起こす環境要因とその予防に関する研究</li> <li>・地域における職業保健支援システムの開発に関する研究</li> <li>・生活習慣病とライフスタイルに関する疫学研究</li> <li>・喫煙に対する行動要因及び社会環境要因の解明</li> <li>・健康行動を支援する環境ネットワークおよび健康教育に関する研究</li> <li>・地域・職域に対する予防医学的アプローチに関する研究</li> <li>・高齢者の健康寿命の要因に関する研究</li> <li>・認知症高齢者のクオリティ・オブ・ライフに関する研究</li> <li>・模擬患者のリアリティと医学教育への市民参加の意義に関する研究</li> </ul>
公衆衛生学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健（妊娠・出産・育児に関する疫学）</li> <li>・生活習慣病の（臨床）疫学と予防</li> <li>・老年学（転倒・骨折・閉じこもりの（臨床）疫学・認知加齢）</li> <li>・感染症の疫学と対策</li> <li>・精神保健（こころの健康づくり）</li> <li>・政策科学（介護保険・医療保険制度の見直し）</li> <li>・国際保健（ベトナムにおける母子・成人保健・疫学研修）</li> </ul>	

生命科学・社会医学系	法医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管障害発生機序の解析</li> <li>・緊縛性ショックモデルにおける病態生理・生化学的解析</li> <li>・緊縛ストレスマーカーの解析と評価</li> <li>・向精神薬の中毒学的研究</li> <li>・溺死の鑑定法</li> <li>・酸化ストレスと病態</li> </ul>
	放射線生命科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低線量被ばくにおける染色体解析を用いた生物学的線量評価方法の確立</li> <li>・低線量被ばく研究に向けたヒト正常Bリンパ球由来iPS細胞の作成</li> </ul>
臨床医学系	循環器・血液内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心不全の分子病態解明と治療学的研究</li> <li>・動脈硬化の分子病態解明と治療法の開発</li> <li>・心疾患に関する運動療法の意義と運動処方に関する研究</li> <li>・冠動脈疾患の病態解明と予防的治療法の確立</li> <li>・末梢動脈疾患の病態解明と治療法の確立</li> <li>・不整脈の病態解明と治療法の確立</li> <li>・肺高血圧症の病態解明と治療法の確立</li> <li>・睡眠呼吸障害の病態解明と心血管疾患に関連した治療法の確立</li> <li>・循環器疾患における危険因子を考慮した疫学的研究</li> <li>・骨髄不全症候群及び急性白血病の病態解明と治療への応用</li> <li>・造血細胞移植における免疫学的研究とその応用</li> <li>・造血異常クローンの増殖機序に関する研究</li> </ul>
	消化器・リウマチ膠原病内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化管癌の内視鏡的治療</li> <li>・胆道疾患の内視鏡治療</li> <li>・超音波内視鏡を用いた食道静脈瘤および胆膵疾患の診断</li> <li>・炎症性腸疾患の診断と治療、炎症性腸疾患モデルの遺伝子治療</li> <li>・自己免疫性肝疾患の病態と治療</li> <li>・肝疾患における自己抗体</li> <li>・ウイルス性肝炎の病態と治療</li> <li>・肝細胞癌の病態と治療</li> <li>・膠原病の病態解明</li> <li>・分子生物学的手法を用いた関節炎の病態の解析</li> </ul>
	腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IgA腎症の成因と予後に関する臨床研究</li> <li>・進行性腎障害の病態と治療に関する臨床的研究</li> <li>・腎障害進展ならびに腎不全合併症における生体内レドックス調節異常に関する基礎的・臨床的研究</li> <li>・腎障害進展における成長因子・オートコイドの意義</li> <li>・腎障害進展における脂質とその核内受容体の役割</li> <li>・慢性腎臓病(CKD)とその背景因子(生活習慣病、メタボリックシンドローム)の疫学</li> <li>・慢性腎臓病(CKD)医療連携システムの制度設計</li> <li>・食塩感受性高血圧の成因に関する分子生物学的研究</li> <li>・インスリン抵抗性における高血圧の成因に関する臨床的および細胞生物学的研究</li> <li>・高血圧治療の脳行動態・認知機能への影響</li> <li>・Pre-Cushing Syndrome(副腎偶発腫瘍)、Polycystic Ovary Syndrome(多発性卵巣嚢腫症候群)の診断・病態・治療、原発性アルドステロン症の臨床的研究</li> <li>・インスリン抵抗性の病態の解明と予後に関する分子生物学的研究および臨床的研究</li> <li>・糖尿病性血管合併症の発症・進展機序の解明に関する臨床的および基礎的研究</li> <li>・脂質異常症における動脈硬化進展機序に関する研究</li> <li>・腹膜透析の腹膜障害抑制に関する研究</li> <li>・水素の抗炎症効果の臨床応用に関する研究</li> </ul>
	神経内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反復磁気刺激の作用機序に関する研究</li> <li>・新しい反復磁気刺激法の開発と確立</li> <li>・ヒト運動野内調節機構の解明</li> <li>・近赤外線による脳血流測定の実用応用</li> <li>・パーキンソン病をはじめとする神経変性疾患の磁気刺激治療の開発</li> <li>・てんかんの磁気刺激治療</li> <li>・不随意運動の発生機序に関する研究</li> <li>・チャネル病のチャネル機能解析と遺伝子解析</li> <li>・家族性てんかんのチャネル機能の解析</li> <li>・チャネル病の培養細胞系モデルの確立</li> <li>・脳血管障害治療法の開発</li> <li>・虚血耐性の動物モデルにおける解析</li> <li>・虚血耐性でのアクアポリンの意義</li> <li>・脳深部刺激用コイルの開発</li> </ul>

臨 床 医 学 系	呼吸器内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喘息ならびに COPD の新しい診断治療法の開発</li> <li>・喘息ならびに COPD の遺伝薬理学 (Pharmacogenetics)</li> <li>・間質性肺疾患の発症および病態に関する研究</li> <li>・呼吸を用いた呼吸器疾患診断法の開発</li> <li>・自然免疫と肺疾患に関する研究</li> <li>・肺癌の新しい診断法の開発</li> <li>・肺癌の新しい化学療法の開発</li> <li>・気管支鏡を用いた新しい診断治療法の開発</li> <li>・抗結核薬の薬理学</li> <li>・喘息気道炎症マーカーの探索</li> <li>・喘息治療における抗体療法</li> <li>・糖鎖と肺疾患に関する研究</li> <li>・急性肺障害の病態に関する研究</li> </ul>
	臓器再生外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腫瘍免疫療法に関する基礎的研究とその臨床応用</li> <li>・臓器再生誘導に関する研究</li> <li>・肝再生および肝虚血再灌流障害の機構解析とその臨床応用</li> <li>・膵島移植実験およびその臨床応用</li> <li>・肝・膵切除に対する腹腔鏡手術法の開発</li> <li>・自己膵島移植に関する研究</li> <li>・拒絶反応の制御に関する研究</li> <li>・消化器癌における微小転移と幹細胞に関する研究</li> <li>・消化器癌に対する化学療法の効果予測法の確立</li> <li>・食道癌、胃癌、大腸癌における予後因子の研究</li> <li>・食道癌、胃癌、大腸癌における鏡視下根治手術の開発</li> <li>・消化器癌の遺伝子解析による分子生物学的研究</li> <li>・食道癌・胃癌における縮小手術を目的としたセンチネルリンパ節生検</li> <li>・肺癌の分子生物学および予後因子の研究</li> <li>・肺移植に関わる基礎的研究</li> <li>・肺癌に対する低侵襲手術の開発 (胸腔鏡手術、ロボット支援手術)</li> <li>・肺癌に対する免疫療法の開発</li> <li>・胸部領域手術における先端的医療機器の開発</li> <li>・新生児外科手術に対する予測重症度に基づく治療法の開発</li> <li>・小児消化管機能検査に関する研究</li> <li>・小児がんにおける低侵襲手術の開発</li> <li>・重症心身障害症例に対する予防治療と合併症対策に関する研究</li> </ul>
	器官制御外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・癌の血行性及びリンパ行性転移機構の解明</li> <li>・消化器癌における抗癌剤耐性遺伝子の検索と癌治療への応用</li> <li>・癌免疫療法確立のための基礎的研究</li> <li>・消化器癌における放射線化学療法の効果予測法の確立</li> <li>・難治性炎症性腸疾患の新規治療薬の開発</li> <li>・胃癌、大腸癌、食道癌、膵内分泌腫瘍、肝臓癌の内視鏡手術法の開発</li> <li>・NOTES 手技・器具の開発</li> <li>・触覚センサー付鉗手の開発</li> <li>・胃癌、大腸癌、食道癌、肝臓、胆道癌、膵癌の手術法の研究と集学的治療法の開発</li> <li>・家族性大腸腺腫症の遺伝子学的研究および治療法の研究</li> <li>・乳癌の乳房温存手術のための乳管腺葉系3次元病理解析による至適切除範囲の研究</li> <li>・乳癌手術における腋窩郭清省略のためのセンチネルリンパ節生検の発展的研究</li> <li>・外科的触診情報の定量化と臨床応用についての研究</li> <li>・甲状腺癌の発癌機構に関する研究</li> <li>・甲状腺未分化癌における遺伝子治療の開発</li> <li>・内分泌領域 (甲状腺・副甲状腺・副腎) の内視鏡手術の開発と臨床応用</li> <li>・多発性内分泌腺腫症の分子生物学的解明と治療法の研究</li> <li>・内分泌腫瘍における骨・カルシウム代謝の研究</li> <li>・低線量被曝の甲状腺に与える影響の研究</li> </ul>
	心臓血管外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造血幹細胞を用いた血管新生療法</li> <li>・心拍動下手術に関する研究</li> <li>・硬さセンサーによる動脈硬化の診断と評価</li> <li>・ステントグラフトの改良、臨床応用に関する研究</li> <li>・弓部大動脈手術時の脳保護に関する研究</li> <li>・急性大動脈解離手術における両側腋窩動脈灌流の臨床的評価</li> </ul>

臨 床 医 学 系	脳神経外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳神経外科手術の開発</li> <li>・神経内視鏡手術の開発</li> <li>・Helical CT を用いた非侵襲的三次元画像診断法と手術シミュレーション</li> <li>・脳、脳神経、脊髄の誘発電位に関する電気生理学的研究とその臨床応用</li> <li>・蛍光脳血管撮影の開発と臨床応用</li> <li>・脳腫瘍の遺伝子解析</li> <li>・脳脊髄液の糖タンパク解析</li> </ul>
	整形外科科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰部脊髄神経と馬尾の圧迫性神経障害に関する病態解明の研究</li> <li>・腰椎椎間板ヘルニアによる神経根障害のメカニズムと治療に関する研究</li> <li>・腰背部コンパートメント症候群の病態と治療に関する研究</li> <li>・腰部神経根性疼痛に対する薬剤治療効果に関する研究</li> <li>・腰部椎間関節炎の新しい概念の病態解明と治療効果についての臨床および基礎的研究</li> <li>・慢性神経痛の病態解明、特にリエゾン精神医学との関与についての研究</li> <li>・電気生理学的研究</li> </ul>
	形成外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先天異常に対する生後～初期手術および成人に至るまでのトータルケア</li> <li>・微小血管吻合を用いた組織移植</li> <li>・各種再建外科</li> <li>・顔面神経麻痺の外科的再建</li> <li>・創傷治癒機構の解析</li> </ul>
	産科婦人科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の胎児低酸素血症の動物実験モデルを作成し、胎内環境悪化の際に見られる胎児内分泌学的動態・循環動態の研究</li> <li>・早産機構解明のため、子宮筋収縮のメカニズムを一酸化炭素（NO）や ATP のレセプターである P2 receptor の面から研究</li> <li>・ヒト射出精子の受精能の評価をヒト精子核蛋白の異種性、卵管上皮との相互作用の面から研究</li> <li>・未成熟精子の受精能、受精のメカニズムを顕微授精のテクニックを用いて研究</li> <li>・卵巣癌が癌性腹膜炎に至る機序をマウス癌性腹膜炎モデルにより分子生物学的、病理学的に研究</li> <li>・婦人科悪性腫瘍内に出現する腫瘍関連マクロファージについての病理学的・分子生物学的研究</li> </ul>
	小児科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ脳症の病態解明と治療法開発に関する研究</li> <li>・亜急性硬化性全脳炎（SSPE）の病態解明と有効な治療法開発に関する研究</li> <li>・RS ウイルスと反復性喘鳴との関連に関する研究</li> <li>・エンテロウイルス感染症の分子生物学的診断法の確立とその臨床応用</li> <li>・慢性腎炎に対する新しい治療法開発に関する研究</li> <li>・IgA 腎症の発現に関与するウイルスの役割についての病態病理学的研究</li> <li>・腎糸球体の再生過程における糸球体内皮細胞の役割に関する検討</li> <li>・小児悪性腫瘍の標準的治療法確立のための臨床試験</li> <li>・神経芽腫に対する phenotype-genotype analysis</li> <li>・川崎病の病態解明と治療抵抗性に関する研究</li> <li>・新生児慢性肺障害の発症機序の解明と新たな治療法の開発</li> <li>・臍帯血中ヒトグルココルチコイドレセプターの発現とステロイド抵抗性に関する検討</li> </ul>
	眼科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢黄斑変性の治療に関する臨床的・基礎的研究</li> <li>・網膜疾患の画像診断（形態と機能の関連）</li> <li>・糖尿病網膜症の分子生物学的研究</li> <li>・脈絡膜新生血管の発症機序解明と薬物治療</li> <li>・斜視、弱視に関する臨床的・基礎的研究</li> <li>・網膜硝子体疾患の手術治療に関する臨床的・基礎的研究</li> <li>・眼部腫瘍の臨床的研究</li> </ul>
	皮膚科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚の免疫・アレルギー性疾患の発症機序と治療</li> <li>・自己免疫性水疱症、膠原病、ベーチェット病の発症機序</li> <li>・皮膚硬化の発症機構の解析</li> <li>・乾癬の病因・病態に関する研究</li> <li>・アトピー性皮膚炎の発症機序に関する研究</li> <li>・アレルギー性接触皮膚炎の解析</li> <li>・皮膚悪性リンパ腫の発症機序に関する研究</li> </ul>
泌尿器科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット支援下手術・腹腔鏡手術</li> <li>・前立腺肥大症・尿失禁などの下部尿路機能障害の改善</li> <li>・腎移植</li> <li>・小児泌尿器科・男子不妊症に対する新規治療法の開発</li> <li>・下部尿路機能障害病態モデルの作成と病態解明</li> <li>・癌転移に関わる分子生物学的研究</li> <li>・手術や化学療法に変わりうる新しい癌治療の開発</li> </ul>	

臨 床 医 学 系	耳鼻咽喉科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喉頭、気管などの頭頸部組織再生に関する研究</li> <li>・ウイルスによる聴覚障害とその予防に関する研究</li> <li>・内耳再生に関する研究</li> <li>・音声機能外科における低侵襲手術の開発</li> <li>・頭頸部悪性腫瘍に対する新しい診断・治療技術の開発</li> <li>・鼻・副鼻腔手術の治療効果判定についての研究</li> <li>・嚥下障害の重症度診断における他覚的検査法の研究</li> </ul>
	神経精神医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症の発病機序と治癒機序の臨床的・基礎的研究</li> <li>・気分障害の病態生理と治癒機序の臨床的・基礎的研究</li> <li>・精神疾患の死後脳の組織学的・分子生物学的研究</li> <li>・精神神経疾患の病因と治癒機序についての分子遺伝学的研究</li> <li>・ADHD の精神医学における意義の再評価の研究</li> <li>・児童精神疾患の治療法の研究</li> <li>・心身医学・リエゾン精神医学の臨床的研究</li> <li>・認知症の治療法に関する臨床的研究</li> <li>・てんかんの認知機能障害についての認知科学的研究・臨床薬理学的研究</li> </ul>
	放射線医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CT による癌スクリーニングの研究</li> <li>・CT 透視による胸部腫瘍の生検</li> <li>・3次元表示による Virtual Bronchoscopy</li> <li>・MRI 装置の画像処理フィルターの特性と画質に関する研究</li> <li>・肝臓内の脂肪の定量法の開発とその臨床応用に関する研究</li> <li>・Whole body merged SPECT の臨床的有用性の検討</li> <li>・定位的放射線治療法及び強度変調放射線治療法の研究</li> </ul>
	麻酔科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身麻酔薬と脳内神経伝達物質に関する研究</li> <li>・麻酔薬の薬物動態に関する研究</li> <li>・局所麻酔薬中毒に関する研究</li> <li>・福島県における緩和ケアシステム構築に関する研究</li> <li>・手術中モニターに関する研究</li> </ul>
	救急医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療の質の向上に関する研究</li> <li>・心肺蘇生法の研究</li> <li>・救急搬送システムの解析</li> <li>・重症患者における管理</li> <li>・災害時の救急医療</li> <li>・原子力災害医療と緊急被ばく医療</li> <li>・僻地救急医療の問題と対策</li> </ul>
	病理病態診断学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンパ球の分化・成熟、機能に関する研究</li> <li>・反応性リンパ節疾患の病理</li> <li>・悪性リンパ腫の生物学的特性に関する病理学的・分子生物学的研究</li> <li>・小児腫瘍の病理学的・遺伝子学的研究</li> </ul>
	感染制御医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検体からの原因微生物の核酸検出による感染症診断</li> <li>・病原体の伝播経路や環境衛生の研究</li> <li>・急性感染症の早期に働く自然免疫細胞の役割</li> </ul>
	輸血・移植免疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸血と移植に伴う同種免疫反応と免疫寛容</li> <li>・免疫学的輸血副作用の研究</li> <li>・母子不適合妊娠（赤血球型、血小板型）の診断等と治療</li> <li>・輸血用フィルター（白血球除去・カリウム除去・プリオン除去）技術の開発</li> </ul>
	地域・家庭医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を基盤としたコモン・プロブレムの診断・治療・予防に関する研究</li> <li>・生活習慣病の予防的介入の効果に関する研究</li> <li>・患者中心の医療、家族志向ケアの教育効果及び臨床効果に関する研究</li> <li>・地域の保健・医療・介護・福祉・教育を包括した取り組みの評価に関する研究</li> <li>・医療政策学、医療経済学、地域看護学、医療 IT 学などを含む学際的研究</li> </ul>
	放射線健康管理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線災害における被ばく医療、健康管理、地域医療の臨床研究</li> <li>・環境因子の及ぼす健康リスクに関する予防医学研究</li> <li>・放射線発がん機構の解明と早期診断法の開発</li> <li>・甲状腺発がん機構から見たバイオマーカーの開発</li> <li>・甲状腺疾患における超音波診断の開発</li> </ul>

総合科学系	人間科学講座	人文社会科学	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の近代医学・医療史に関する研究</li> <li>カント倫理学をはじめとする西欧の倫理学研究</li> <li>日本およびフランスの憲法・社会保障法・生命倫理法研究</li> </ul>
		外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語現象にかかわる人間の認知能力と運用能力の研究</li> </ul>
	自然科学講座	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>フラクタル理論におけるマルチフラクタルの研究</li> <li>代数学におけるデジタル和問題の研究</li> </ul>
		化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャピラリー電気泳動・マイクロチップ電気泳動などによる微量タンパク質解析法の研究</li> <li>アンモニウムトリプロミドによる複素環化合物の簡便な有機合成法の研究</li> <li>遷移金属触媒による新規有機合成反応の開発研究</li> </ul>
		生物学	<ul style="list-style-type: none"> <li>無脊椎動物界にみられるヘモグロビン様タンパク質の構造と機能</li> <li>グロビン属タンパク質における結合酸素の安定化機構</li> <li>ゾウリムシの核分化に伴うゲノム再構成機構</li> <li>X線結晶構造解析によるタンパク質の立体構造決定</li> </ul>
	物理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラドン等自然放射線の測定と解析</li> <li>観測的宇宙論における重力レンズ効果の理論的研究</li> <li>パワースペクトル密度と傾きヒストグラムを用いた表面物性評価に関する研究</li> <li>和歌等の日本語の統計解析</li> </ul>	
生体情報伝達研究所	生体物質研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>脂質代謝の調節メカニズムに関する研究</li> <li>新規シグナル分子標的薬剤の開発</li> <li>細胞周期特異的なシグナル分子基盤に関する研究</li> </ul>	
	細胞科学研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>細胞内におけるタンパク質の品質管理・動態制御・運命決定機構の解明</li> <li>細胞改変・バイオイメーキング技法の開発</li> <li>走査／透過型電子顕微鏡・全反射顕微鏡・蛍光相関分光／共焦点顕微鏡による超微細構造と分子ダイナミクスの研究</li> </ul>	
	生体機能研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>哺乳動物の脳神経系における情報処理の機構とその基盤となる神経回路を構築する機構の解明</li> <li>脳神経疾患モデル動物の開発</li> </ul>	
放射性同位元素研究施設		<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒトおよびマウス遺伝子のクローニングと発現の解析</li> <li>組換えタンパクの作製と機能解析</li> </ul>	
実験動物研究施設		<ul style="list-style-type: none"> <li>実験動物における比較生物学・比較生理学的研究</li> <li>病態／疾患モデルの開発</li> <li>実験動物飼育技術の改良と開発</li> <li>動物実験倫理の啓蒙</li> </ul>	

## イ 看護学部

総合科学部門	外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>医学英語研究</li> <li>英米文学における「言語と存在」に関する研究</li> <li>英語の意味論・語用論</li> </ul>
	心理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>ストレスが特に骨成長期にある若年女性の骨形成に与える影響の研究</li> <li>更年期女性におけるストレスと骨量減少・動脈硬化の進展に関する研究</li> <li>現代の青年期心性の表層と深層の乖離に関する研究</li> </ul>
	社会学	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を中心に東アジアの農耕文化、社会に関する研究</li> <li>子育て・子育て支援に関する実践的な研究</li> </ul>
	情報科学	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健・医療と保険を含む「保健行政」情報の有効利用を行うために疫学や統計学を融合させ、保健分野の情報を科学的に総合的にとらえ、施策に役立てるための研究</li> <li>保健・医療・福祉の超高齢化に対応した地域評価指標の開発やそのデータベース化の研究</li> <li>ホームページを通じた保健教育や手法の提供などの研究</li> <li>国際保健における質の確保のための情報化とその利用の研究</li> <li>健康のモチベーションや行動を要因とした、疾病・介護の発生に関する後ろ向き・前向き疫学研究</li> </ul>

生命科学部門	形態機能学 (解剖学・生理学・病理学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痛覚伝導路の形態学的研究</li> <li>・慢性痛症の発症機序に関する実験病理学的研究</li> <li>・神経損傷の形態学的研究</li> <li>・腫瘍血管の形態学的研究</li> <li>・電子顕微鏡試料作成技術の開発</li> <li>・遺伝子の発現・構造解析</li> <li>・腫瘍細胞の分子生物学的研究</li> <li>・自己免疫の発症機序に関する生化学的研究</li> <li>・代謝異常の分子遺伝学的研究</li> </ul>
	病態機能学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腎・アレルギーおよび内分泌代謝疾患における細胞内情報伝達系の解明</li> </ul>
基礎看護学部門	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践能力向上に繋がる基礎看護技術の教育方法に関する研究</li> <li>・新人看護師の看護実践能力向上に関する研究</li> <li>・ヘルスケアチーム（チーム医療）構築とチームにおける看護職者の役割に関する研究</li> <li>・福祉領域において求められる看護実践能力と看護職者の役割に関する研究</li> <li>・訪問看護ステーションにおける看護職者が抱えている看護実践力上の課題</li> </ul>
	看護管理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護管理学に関する研究</li> </ul>
療養支援看護学部門	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の健康の維持・増進に役立つようなリラクゼーション技法に焦点を当てた研究</li> <li>・がんという病気をもちながら生活している人々の体験とそのような人々への看護</li> <li>・造血器腫瘍患者の感染対処に関する研究</li> <li>・口腔保健行動に関する研究</li> <li>・口腔内の清潔判定に関する研究</li> <li>・乳がん体験者のソーシャル・サポートに関する研究</li> <li>・がんの告知の方法と医療チームのサポートに関する研究</li> <li>・がんサバイバーに関する研究</li> <li>・乳がん患者のリンパ浮腫セルフケアに関する研究</li> <li>・がん患者・家族の悩み相談に関する研究</li> <li>・がん看護における EBP に関する研究</li> </ul>
	老人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者を介護する家族の介護負担感軽減のための介入研究</li> <li>・認知症高齢者のアセスメントに関する研究</li> <li>・高齢者の意思決定に関する研究</li> <li>・高齢者の転倒予防に関する研究</li> <li>・高齢者の周手術期看護に関する研究</li> </ul>
家族看護学部門	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレパレーションに関する研究</li> <li>・子どもを亡くした家族の支援に関する研究</li> <li>・退院後の慢性疾患児とその家族への支援に関する研究</li> <li>・福島県における小児救急の課題に応じた看護支援プログラムの開発</li> </ul>
	家族看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の親の死を受け入れられない子どもの特徴に関する研究</li> <li>・高齢の親の死を受け入れられない子どもへの看護介入に関する研究</li> <li>・看護場面における効果的な看護面接に関する研究</li> <li>・家族看護学を学んだ看護師の“気になる家族”と価値観との関連についての研究</li> </ul>
	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害者の地域生活維持・向上に向けた援助に関する研究</li> <li>・重症患者への臨床活用を目的とする不穏兆候スケールの開発とケアガイドラインの作成</li> <li>・看護実践能力の発達過程と評価方法に関する研究</li> <li>・キャリア後期看護師の看護実践能力の開発とその活用</li> <li>・精神科救急・急性期病棟での看護に関する研究</li> <li>・研究－実践の連携による家族に対する看護エンパワーメント介入の評価研究</li> <li>・精神障害者のセルフケア能力を評価する尺度の開発</li> <li>・看護師のメンタルヘルスに関する研究</li> </ul>
地域・在宅看護学部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で生活している人々の健康レベルに応じた支援に関する研究</li> <li>・地域特性を生かしたケアシステム構築に関する研究</li> <li>・在宅療養支援に関する研究</li> <li>・産業看護に関する研究</li> <li>・行政看護に関する研究</li> <li>・療養環境に関する研究</li> <li>・「健康行動」、「健康学習の理論」、「地域看護活動の評価」</li> </ul>	
母性看護学・助産学部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育における助産師参加型のいのちの教育</li> <li>・高校生を対象にしたいのちの教育に関する研究</li> <li>・ウエルネス看護診断に関する研究</li> <li>・育児期にある女性のワーク・ファミリー・スピルオーバー</li> <li>・ケア場面における助産診断の分析</li> <li>・産褥期の乳房ケアに対する福島県内の感染症等の実態調査</li> </ul>	

## (3) 大学学生数 (県内県外者別)

(24.5.1現在)

区 分		学 年						合 計
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	
医 学 部	県 内	63 (18)	50 (22)	44 (13)	44 (9)	39 (20)	45 (9)	285 (91)
	県 外	63 (21)	63 (22)	63 (20)	59 (27)	51 (21)	35 (14)	334 (125)
	計	126 (39)	113 (44)	107 (33)	103 (36)	90 (41)	80 (23)	619 (216)
看 護 学 部	県 内	71 (62)	65 (57)	76 (69)	75 (69)	/	/	287 (257)
	県 外	13 (12)	20 (20)	11 (10)	13 (13)			57 (55)
	計	84 (74)	85 (77)	87 (79)	88 (82)			344 (312)
学 部 合 計	県 内	134 (80)	115 (79)	120 (82)	119 (78)	39 (20)	45 (9)	572 (348)
	県 外	76 (33)	83 (42)	74 (30)	72 (40)	51 (21)	35 (14)	391 (180)
	計	210 (113)	198 (121)	194 (112)	191 (118)	90 (41)	80 (23)	963 (528)

(注) ( ) は女子数で内数を示す。

## (4) 大学院学生数

(24.5.1現在)

区 分		学 年				計	
		1 年	2 年	3 年	4 年		
医 学 研 究 科	博 士 課 程	地域医療・加齢医科学専攻	/	/	/	7	7
		機能制御医科学専攻				6	6
		神経医科学専攻				6	6
		分子病態医科学専攻				8	8
	医 学 専 攻	21	36	27	22	106	
	博 士 課 程 計	21	36	27	49	133	
修 士 課 程	修 士 課 程 (医科学専攻)		4	7	/	/	11
	修 士 課 程 計		4	7			11
	医 学 研 究 科 計		25	43			27
看 護 学 研 究 科	が	1	3	/	/	4	
	ん	4	11			15	
	看	3	11			14	
	護	0	4			4	
	学	0	1			1	
	領	1	5			6	
	域	9	35			44	
看 護 学 研 究 科 計	9	35			44		
合 計		34	78	27	49	188	



(5) 学位授与者数

① 医学博士

(ア) 旧 制

年度	34 年	35 年
総数	5	212
大学院		
論文		
計		

(イ) 新 制

年度	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
大学院	-	-	-	11	19	20	13	21	15	6	2	1	0	2	4	1	0	5	1	2
論文	2	8	15	13	42	10	14	20	17	12	6	5	9	6	22	28	30	43	41	36
計	2	8	15	24	61	30	27	41	32	18	8	6	9	8	26	29	30	48	42	38

年度	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大学院	2	2	2	1	3	5	8	8	6	14	7	6	12	13	15	3	11	10	6	10
論文	27	18	30	32	26	35	36	50	46	65	23	48	29	88	39	61	31	30	54	32
計	29	20	32	33	29	40	44	58	52	79	30	54	41	101	54	64	42	40	60	42

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	計
大学院	19	12	19	9	16	20	21	21	25	25	22	476
論文	23	24	23	16	41	25	15	18	11	11	12	1,398
計	42	36	42	25	57	45	36	39	36	36	34	1,874

② 医学修士

年度	21	22	23	計
大学院	6	9	5	20

③ 看護学修士

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	計
大学院	5	5	1	5	5	6	8	10	1	46

## (6) 卒業生の状況

(医学部)

(24.5.1現在)

区 分	卒業回数	卒業年度	卒業者数	地 域 別		県 内 内 訳					不明	死亡
				県外	県内	本学	開業医	公立病院	その他病院	その他		
県立 女子医学 専門学校	1	23	107	52	14	-	2	-	2	10	4	37
	2	24	65	38	6	-	3	-	-	3	4	17
	3	25	39	17	8	-	3	-	-	5	2	12
	小 計		211	107	28	0	8	0	2	18	10	66
県立 医 科 大 学 (医 学 部)	1	28	44	8	10	-	5	-	2	3	-	26
	2	29	49	12	13	-	8	-	-	5	1	23
	小 計		93	20	23	0	13	0	2	8	1	49
	3	30	39	12	10	-	5	-	1	4	2	15
	4	31	43	14	9	-	4	1	2	2	2	18
	5	32	47	18	16	-	9	1	4	2	2	11
	6	33	50	13	16	-	8	-	2	6	8	13
	7	34	41	9	15	-	8	-	5	2	3	14
	8	35	42	17	16	-	7	-	1	8	2	7
	9	36	42	20	13	-	3	1	4	5	1	8
	10	37	40	13	17	-	10	-	3	4	-	10
	11	38	39	12	23	-	17	1	1	4	1	3
	12	39	41	15	19	-	8	1	5	5	-	7
	13	40	43	22	18	-	10	-	4	4	-	3
	14	41	44	18	17	1	7	-	4	5	5	4
	15	42	52	22	20	-	6	4	5	5	4	6
	16	43	65	31	26	-	17	-	7	2	1	7
	17	44	56	30	17	-	7	-	7	3	4	5
	18	45	58	12	39	1	7	2	21	8	2	5
	19	46	59	27	27	-	18	1	5	3	2	3
	20	47	82	32	43	2	19	4	15	3	3	4
	21	48	67	31	29	-	13	2	10	4	3	4
	22	49	59	27	29	1	12	1	11	4	-	3
	23	50	72	35	30	1	14	3	9	3	3	4
	24	51	64	23	33	3	11	1	12	6	2	6
	25	52	70	29	38	1	18	2	10	7	2	1
	26	53	80	29	46	1	15	2	21	7	3	2
	27	54	56	24	28	-	18	2	8	0	2	2
	28	55	84	19	60	3	20	4	29	4	2	3
	29	56	77	31	41	-	20	4	14	3	2	3
	30	57	80	21	52	4	20	1	19	8	6	1
	31	58	73	31	37	3	10	3	18	3	3	2
	32	59	83	27	53	1	20	2	24	6	2	1
	33	60	88	26	56	4	15	6	26	5	2	4
	34	61	91	34	55	8	12	4	22	9	1	1
	35	62	77	25	48	4	13	2	21	8	2	2
	36	63	92	28	58	3	16	3	29	7	2	4
	37	元	83	23	57	11	16	5	19	6	2	1
	38	2	95	43	44	6	9	6	16	7	7	1
	39	3	86	27	57	12	13	5	24	3	2	
	40	4	91	43	44	9	7	2	21	5	3	1
	41	5	72	33	36	6	5	3	18	4	2	1
	42	6	86	52	29	7	3	2	13	4	4	1
	43	7	81	28	51	20	2	1	18	10	1	1
	44	8	88	40	43	15	-	3	22	3	5	-
	45	9	72	33	36	16	1	3	10	6	3	-
	46	10	90	41	43	12	1	2	18	10	6	-
	47	11	84	49	32	14	1	1	12	4	3	-
	48	12	78	35	40	23	-	2	14	1	3	-
	49	13	73	38	31	16	-	2	13	0	4	-
	50	14	77	46	29	18	-	3	6	2	2	-
	51	15	85	38	42	16	-	2	17	7	5	-
	52	16	73	40	30	16	-	1	12	1	3	-
	53	17	79	47	30	13	-	4	11	2	2	-
	54	18	82	48	33	12	-	-	19	2	1	-
	55	19	79	39	40	11	-	4	23	2	-	-
	56	20	79	35	41	23	-	-	15	3	3	-
	57	21	79	37	42	16	-	2	24	0	-	-
	58	22	84	41	43	12	-	-	31	0	-	-
59	23	74	43	31	8	-	1	17	5	-	-	
小 計		3,966	1,676	1,958	353	475	112	772	246	140	192	
合 計		4,270	1,803	2,009	353	496	112	776	272	151	307	

〈看護学部〉

区 分	卒業 回数	卒業 年度	卒業 者数	地 域 別		県 内 内 訳				
				県 外	県 内	県	市町村	公立病院	その他病院	その他
県立医科大学 (看護学部)	1	13	87	57	30	10	4	1	15	—
	2	14	86	60	26	12	1	2	11	—
	3	15	83	43	40	15	—	3	18	4
	4	16	81	47	34	10	1	2	21	—
	5	17	90	51	39	2	1	14	19	3
	6	18	88	47	41	—	2	21	17	1
	7	19	89	46	43	2	1	25	15	—
	8	20	83	47	36	—	3	17	15	1
	9	21	92	52	40	—	1	13	23	3
	10	22	92	37	55	—	2	27	22	4
	11	23	89	49	40	—	2	22	14	2
合	計	960	536	424	51	18	147	190	18	

(7) 解剖件数

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
正 常 解 剖	47	50	34	34	54	57	66	47
病 理 解 剖	(7) 65	(3) 54	(9) 53	(10) 80	(15) 64	(3) 64	(14) 53	(5) 46
法 医 解 剖	161	129	130	144	184	196	170	198

(注) ( ) 内は院外件数で内数を示す。病理解剖には外来死亡患者・死産児を含む。

## (8) 教員等の海外出張状況

## 〈医学部〉

年度	職 種 別					計	目 的 別						
	教授	准教授	講師	助教、助手	その他		学会	医療協力	研究	留学	視察	その他	
昭和41年度	6	1				7	5					1	1
42	6		1	1		8	5		2			1	
43	9	3	1	1		14	7	1	2			4	
44		2	2	2	2	8		5	2	1			
45	5		4	1	1	11	7		2	2			
46	6	3	3	4	2	18	6	5	7				
47	7	4	3	2		16	10	4	2				
48	9	5	3	12	2	31	17	8				6	
49	13	5	4	5	1	28	11	9	2	2			4
50	14	4	5	6	1	30	18	5	2			2	3
51	21	9	8	14		52	19	11	5	4		1	12
52	11	12	7	14		44	22	11	3	3		3	2
53	18	14	14	16		62	24	7	3	6		3	19
54	19	15	3	30		67	42	13	6	1		2	3
55	12	7	8	26		53	32	8	8	3		1	1
56	15	10	6	18		49	33	5	4	5			2
57	13	5	8	17		43	32		1	4		1	5
58	16	9	6	15		46	35	3	1	4		1	2
59	10	8	10	6	1	35	25	3	1	4		2	
60	11	8	5	13		37	27	2	3	2			3
61	12	8	8	10		38	26		6	2		3	1
62	18	8	9	17		52	43		2			5	2
63	21	11	6	20		58	44		11			2	1
平成元	24	10	9	25	1	69	59	3	3			2	2
2	25	12	11	29	2	79	67		8				4
3	33	6	14	42	1	96	84	4	2	4			2
4	24	11	18	34	4	91	68	7	12			2	2
5	32	14	21	42		109	89	5	12	3			
6	37	17	27	55		136	108	4	20	3			1
7	35	20	29	39		123	97	2	13	3		3	5
8	46	18	30	52		146	104	3	22	3		6	8
9	46	14	22	46		128	106	4	9	3		2	4
10	35	19	32	48		134	97	2	21	6		3	5
11	26	16	14	30		86	69	4	8	1		1	3
12	30	18	17	22		87	73	1	4	1		3	5
13	22	8	12	22		64	58	3	2				1
14	24	10	19	26		79	64	3	9			2	1
15	21	16	12	22		71	62	4	5				
16	31	12	15	20		78	72	3	3				
17	31	6	20	21		78	73		5				
18	32	8	11	23		74	66		3			5	
19	28	7	12	26		73	55		8			7	3
20	43	12	14	28	1	98	82		4			6	6
21	38	18	16	24	1	97	82		4			6	5
22	44	17	20	31	5	117	95		4	1		7	10
23	31	12	18	35	2	98	80		2	2		13	1

〈看護学部〉

年度	区分	職 種 別					計	目 的 別						
		教授	准教授	講師	助教、助手	その他		学会	医療協力	研究	留学	視察	その他	
平成10年度		5		4			9		3	2		4		
11		4					4	1	2		1			
12		6	1	1	8		16	10	1		3	2		
13		1	2	2	1		6	5			1			
14		3		1	4		8	7	1					
15			2	3			5	3		2				
16		4	1	1			6	3				3		
17		5	1		2		8	5				3		
18		4		3	1		8	3		1		4		
19		2		1	1		4	2				2		
20		6		1	2		9	4				1	4	
21		2		2			4	4						
22		2		1	1		4	2				2		
23		2	1	1			4	4						

(注) 平成18年度までは、准教授とある職種は助教授、助教、助手とある職種は助手と読み替える。

(9) 図書館現況

(24.3.31現在)

	単 行 本	製 本 雑 誌	計	現行学術雑誌
和 書	(冊) 85,732	(冊) 39,470	(冊) 125,202	(種) 858
洋 書	20,338	73,220	93,558	210
計	106,070	112,690	218,760	1,068

(10) 平成23年度図書館利用状況

年 間	利用者数	図 書 貸 出	
		人 員	冊 数
年 間	(人) 119,121	(人) 10,019	(冊) 19,489
月 平 均	9,927	835	1,624

(11) 平成23年度文献相互貸借状況

貸 (受 付)			借 (依 頼)			
現物貸出	複写受付	計	現物借受	複写依頼	海外利用 (複写)	計
(件) 48	(件) 2,517	(件) 2,565	(件) 52	(件) 2,688	(件) 6	(件) 2,746

## (12) 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金額

(単位 千円)

区 分	年 度	所 管	平成16年度			平成17年度			平成18年度		
			応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額
特 定 領 域 研 究		文部科学省	13	3	27,600	17	4	33,200	17	4	15,200
萌 芽 研 究			38	6	6,200	44	10	13,400	49	8	7,600
若 手 研 究 (A)			1	1	6,400	2	1	8,200	1	1	3,600
若 手 研 究 (B)			50	21	30,000	65	21	28,900	70	25	35,700
基 盤 研 究 (A)		日本学術振興会	1	0	0	0	0	0	1	1	5,500
基 盤 研 究 (B)			24	9	32,700	18	5	38,600	19	4	17,800
基 盤 研 究 (C)			145	39	56,600	144	37	54,200	155	38	56,400
計			272	79	159,500	290	78	176,500	312	81	141,800

(単位 千円)

区 分	年 度	所 管	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
			応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額
特 別 推 進 研 究		文部科学省	0	0	0	1	0	0	-	-	-
特 定 領 域 研 究			9	5	14,700	17	4	11,000	8	3	8,100
若 手 研 究 (A)			0	0	0	2	0	0	1	1	2,100
若 手 研 究 (B)			62	21	24,600	73	23	30,600	125	29	32,900
基 盤 研 究 (A)		日本学術振興会	3	1	7,000	4	1	5,200	2	1	5,100
基 盤 研 究 (B)			12	4	24,300	18	5	20,600	22	6	23,800
基 盤 研 究 (C)			162	44	64,100	177	44	55,300	172	49	54,600
萌 芽 研 究			42	7	7,900	37	5	5,044	16	3	3,900
若手研究(スタートアップ)			-	-	-	17	2	2,580	32	6	5,760
計				290	82	142,600	346	84	130,324	378	98

(単位 千円)

区 分	年 度	所 管	平成22年度			平成23年度		
			応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額
新 学 術 領 域 研 究 (領域研究型)(計画研究)		文部科学省	2	0	0	1	0	0
(領域研究型)(公募研究)			3	0	0	8	0	0
特 定 領 域 研 究			3	0	0	0	0	0
若 手 研 究 (A)		日本学術振興会	3	2	2,600	3	2	2,900
若 手 研 究 (B)			137	32	36,200	154	45	48,300
基 盤 研 究 (S)			1	0	0	0	0	0
基 盤 研 究 (A)			2	0	0	0	0	0
基 盤 研 究 (B)			24	9	36,500	29	9	32,500
基 盤 研 究 (C)			160	64	65,800	164	66	75,600
挑 戦 的 萌 芽 研 究 研究活動スタート支援			35	5	7,200	23	5	6,000
計			386	118	154,250	388	129	167,340

(注)

平成19年度：

「萌芽研究」の所管変更

平成20年度：

「若手研究(スタートアップ)」新設

平成21年度：

「萌芽研究」廃止

「挑戦的萌芽研究」新設

平成22年度：

「若手研究(スタートアップ)」廃止

「研究活動スタート支援」新設

平成23年度：

「若手研究(A),(B)」の所管変更

## (13) 厚生労働科学研究費補助金額

(単位 千円)

研究事業名	22年度	23年度
	金額	金額
障害者対策総合研究事業（精神障害／神経・筋疾患分野）	17,000	0
政策科学総合研究事業（統計情報総合研究事業）		0
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業	19,700	5,800
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業		0
がん臨床研究事業	21,894	21,500
地域医療基盤開発推進研究事業	17,119	0
慢性の痛み対策研究事業		10,000

## (14) 病類別病床数

(24.4.1現在)

病 類	区 分	許 可 床
一 般	核 心	713 (床)
結 核	神 症	14
精 神		49
感 染		2
計		778

## (15) 等級別病室数病床数室料差額

(24.4.1現在)

等 級	区 分	室 数	病 床 数	室 料 差 額
特 別 室	A	2 (室)	2 (床)	18,900 (円)
〃	B	10	10	6,300
〃	C	54	54	2,940
計		66	66	

## (16) 分娩取扱件数

年 度	件 数
平成 14 年 度	407 (194)
平成 15 年 度	404 (205)
平成 16 年 度	358 (182)
平成 17 年 度	351 (159)
平成 18 年 度	344 (162)
平成 19 年 度	429 (203)
平成 20 年 度	417 (192)
平成 21 年 度	444 (235)
平成 22 年 度	386 (203)
平成 23 年 度	316 (155)

(注) ( ) 内は異常分娩数で内数を示す。

## (17) 臨床検査件数

検査の種類 \ 年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
一般	132,388	200,458	212,869	156,654	146,289
生化学	1,606,353	1,599,854	1,666,828	1,773,320	1,842,104
血液	257,660	261,431	288,249	304,679	310,755
生理学	35,819	37,379	40,370	40,300	38,900
微生物	36,058	38,357	36,164	38,669	34,826
免疫血清	66,504	108,810	125,749	143,392	152,978
緊急	188,021	223,582	239,780	266,377	246,381
計	2,322,803	2,469,871	2,610,009	2,723,391	2,772,233

## (18) 病理部検査件数

検査の種類 \ 年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
細胞診	4,152	4,050	9,550	8,723	7,947
病理迅速	610	643	744	718	678
病理組織	5,683	5,474	5,823	5,770	5,543
計	10,445	10,167	16,117	15,211	14,168

## (19) X線等照射件数

照射の種類 \ 年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
撮影・透視 (CT、MRを除く)	76,684	73,961	77,031	73,993	71,874
C T ・ M R	21,464	22,127	23,584	24,106	23,362
放射線治療	13,601	13,612	13,585	13,278	13,671
核医学検査	3,296	3,319	3,296	3,207	2,870
救急撮影	10,242	10,154	9,383	10,415	8,730
計	125,285	123,173	126,879	124,999	120,507



## (20) 手術件数

診療科 \ 年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
循環器内科	20	19	33	1	1
血液内科	19	22	15	13	6
消化器内科	16	22	32	28	39
リウマチ・膠原病内科	0	0	0	0	0
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	0
糖尿病・内分泌代謝内科	0	1	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	0
呼吸器内科	1	6	10	7	12
消化器・一般外科	355	369	359	197	
呼吸器外科	153	167	163	159	175
消化管外科				173	367
肝胆膵・移植外科				99	201
乳腺・内分泌・ 甲状腺外科	※2 142 ※3 153	※2 132 ※3 133	250	232	233
小児外科	151	197	189	171	144
低侵襲・先端治療科	※1 208	※1 214	165	111	
心臓血管外科	289	319	303	271	299
脳神経外科	124	132	203	247	280
整形外科	863	887	946	942	879
形成外科	237	237	230	212	207
産科婦人科	468	493	595	551	512
小児科	6	5	5	6	4
眼科	1,073	1,089	1,085	1,007	1,194
皮膚科	48	77	89	80	79
泌尿器科・副腎内分泌外科	289	242	259	248	247
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	383	460	403	397	396
心身医療科	65	56	45	31	17
放射線科	2	0	0	0	0
麻酔・疼痛緩和科	31	33	30	27	24
歯科口腔外科	82	99	86	80	94
救急科	2	2	0	4	2
計	5,180	5,413	5,579	5,294	5,412

(注) 消化器・一般外科、低侵襲・先端治療外科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ      ※2 内分泌外科      ※3 乳腺外科

(2) 調剤薬処方数

(ア) 院 内

年度 種別 区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数
外 来 (院内)	(134) 32,754	(300) 73,440	(136) 33,190	(309) 75,335	(141) 34,063	(326) 78,817	(141) 34,301	(328) 79,632	(107) 26,014	(232) 56,586
入 院	(293) 106,854	(524) 191,128	(305) 111,526	(539) 197,206	(325) 118,605	(576) 210,060	(335) 122,335	(601) 219,238	(341) 124,366	(620) 226,318
合 計	(427) 139,608	(824) 264,568	(441) 144,716	(848) 272,541	(466) 152,668	(902) 288,877	(476) 156,636	(929) 298,870	(448) 150,380	(852) 282,904

(注) ( ) 内は一日平均を示す。

(イ) 院 外

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
院外処方箋枚数	(724) 177,421	(727) 177,425	(744) 179,938	(717) 174,266	(743) 181,170
外来処方箋総数	(858) 210,175	(863) 210,615	(885) 214,001	(858) 208,567	(850) 207,184
発 行 率(%)	84.4	84.2	84.1	83.6	87.4

(注) ( ) 内は一日平均を示す。

(ウ) 注射薬処方数

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
注射薬処方箋	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数
	件 615,858	件 640,489	件 667,983	件 709,296	件 676,843

## (22) 平成23年度 薬剤管理指導算定数

(単位 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
10階西	1回	3	4	2	4	1	3	6	6	5	2	10	4	50
	2回	2	2	4	3	2	6	2	1	6	2	5	5	40
	3回	0	1	1	0	1	1	2	3	0	3	0	2	14
	4回	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	5
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10階東	1回	28	38	43	33	39	50	52	45	44	40	37	37	486
	2回	9	7	8	7	9	8	5	2	2	5	3	6	71
	3回	0	0	4	0	0	2	2	0	1	1	0	0	10
	4回	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9階西	1回	9	14	17	20	20	14	12	14	17	20	17	17	191
	2回	2	5	6	4	4	3	1	5	3	3	3	3	42
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	4回	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9階東	1回	7	16	13	14	12	9	16	11	30	22	23	16	189
	2回	1	1	7	3	3	1	0	9	2	1	4	6	38
	3回	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	4
	4回	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8階西	1回	10	(2)16	(1)17	19	25	21	(1)18	14	26	17	27	31	(4)241
	2回	6	8	(1)10	6	10	10	10	12	20	12	11	9	(1)124
	3回	2	6	4	3	4	6	7	7	2	5	10	6	62
	4回	0	0	5	10	6	5	2	3	3	1	1	2	38
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8階東	1回	7	7	4	11	8	1	12	6	8	7	7	5	83
	2回	1	0	2	0	0	1	1	1	2	0	1	0	9
	3回	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7階西	1回	13	23	20	16	24	22	13	25	17	28	29	21	251
	2回	5	3	7	4	8	1	0	6	4	4	4	3	49
	3回	0	2	0	0	2	0	1	1	1	0	3	1	11
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7階東	1回	9	10	10	6	6	6	3	3	10	7	9	6	85
	2回	2	4	2	2	1	4	2	3	2	2	2	3	29
	3回	0	2	3	0	0	3	0	1	1	2	1	3	16
	4回	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	1	5
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6階西	1回	14	21	21	19	18	15	16	20	18	(3)34	36	30	(3)262
	2回	3	5	6	6	5	5	6	6	0	3	3	1	49
	3回	0	0	3	1	2	5	1	0	0	0	0	0	12
	4回	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	6
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6階東	1回	25	41	45	43	32	44	30	42	29	39	30	37	437
	2回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5階西	1回	13	13	22	19	19	20	15	16	17	16	26	16	212
	2回	0	0	3	0	2	3	0	4	9	4	8	3	36
	3回	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	5
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
5階東	1回	7	16	14	10	12	(1)16	12	12	(2)17	(6)10	(1)7	(1)8	(11)141
	2回	0	3	1	2	2	1	0	2	0	0	0	0	11
	3回	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急センター	1回	7	9	10	10	7	8	(1)7	5	4	7	(1)7	12	(2)93
	2回	7	5	3	5	(1)7	6	4	2	7	6	6	5	(1)63
	3回	0	1	3	1	1	1	4	4	3	2	2	3	25
	4回	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	6
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4階東	1回	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	6
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3階西	1回	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	4
	2回	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	3回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NICU	1回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MFICU	1回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ICU	1回	1	0	2	0	1	1	2	0	0	1	1	0	9
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2階北	1回	5	1	1	2	3	0	4	1	0	1	1	1	20
	2回	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心身医療科	1回	4	5	6	10	7	12	8	4	5	4	7	7	79
	2回	6	1	6	3	3	2	3	8	6	4	4	6	52
	3回	0	1	1	3	2	2	2	2	2	3	1	5	24
	4回	0	2	2	0	2	0	0	0	0	1	3	0	10
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	1回	164	(2)234	(1)247	236	234	(1)244	(2)226	224	(2)247	(9)256	(2)276	(1)251	(20)2,839
	2回	45	44	(1)65	46	(1)56	52	34	62	64	46	54	50	(2)618
	3回	3	16	20	9	13	21	21	19	11	17	18	21	189
	4回	0	3	10	15	16	7	3	6	5	3	5	3	76
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ ( ) 内は、麻薬加算(内数)を示す。

## (23) 病理解剖件数

診療科	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数
循環器内科	17	9	15	2	20	4	20	5	19	4
血液内科	23	4	36	4	18	0	9	1	8	3
消化器内科	38	13	26	9	18	5	19	6	16	12
リウマチ・膠原病内科	6	3	5	3	2	0	1	0	6	1
腎臓・高血圧内科	5	0	3	1	6	1	9	1	13	5
糖尿病・内分泌代謝内科	0	0	2	1	2	1	0	0	1	0
神経内科	10	2	5	4	11	2	17	1	11	2
呼吸器内科	32	19	27	15	48	24	36	14	31	5
消化器・一般外科	21	2	26	1	28	3	14	0		
呼吸器外科	2	0	3	0	9	0	5	0	17	0
消化管外科							6	0	13	1
肝胆膵・移植外科							5	1	12	1
乳腺・内分泌・ 甲状腺外科	※2 3	※2 1	※2 2	※2 1	15	1	6	0	9	0
	※3 14	※3 0	※3 6	※3 0						
小児外科	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
低侵襲・先端治療科	※1 11	※1 0	※1 15	※1 0	6	1	3	0		
心臓血管外科	18	4	15	1	12	3	17	2	8	2
脳神経外科	20	0	25	0	14	0	19	0	18	0
整形外科	1	0	2	0	2	0	1	1	3	1
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科婦人科	14	8	7	1	20	3	23	4	21	0
小児科	6	0	17	3	13	3	18	1	20	2
眼科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	2	0	1	0	2	0	5	0	2	0
泌尿器科・副腎内分泌外科	11	2	3	1	10	2	3	0	20	2
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	13	0	7	0	7	1	10	0	7	0
心身医療科	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
放射線科	9	1	5	0	4	1	3	0	1	0
麻酔・疼痛緩和科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
救急科	11	2	45	2	60	6	66	2	79	0
計	289	70	299	49	328	61	316	39	337	41
剖検率	24.2%		16.4%		18.6%		12.3%		12.2%	

(注) 外来死亡患者・死産児を含まない。

消化器・一般外科、低侵襲・先端治療外科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ      ※2 内分泌外科      ※3 乳腺外科

(24) 診療科別患者数

(ア) 外来患者

診療科	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数
循環器内科	30,813	126	23,379	96	23,109	95	22,407	92	21,272	87
血液内科	7,533	31	7,291	30	7,646	32	7,401	30	7,704	32
消化器内科	24,391	100	21,514	89	20,867	86	20,757	85	19,695	81
リウマチ・膠原病内科	10,449	43	7,057	29	7,150	30	7,248	30	7,272	30
腎臓・高血圧内科	14,574	59	10,604	44	11,088	46	11,511	47	12,221	50
糖尿病・内分泌代謝内科	29,305	120	24,086	99	27,041	112	28,669	118	28,202	116
神経内科	13,059	53	10,236	42	10,334	43	9,584	39	9,433	39
呼吸器内科	15,684	64	13,507	56	13,294	55	13,619	56	13,062	54
消化器・一般外科	7,486	31	6,435	26	6,297	26	3,310	14		
呼吸器外科	2,819	12	3,014	12	3,347	14	3,346	14	3,634	15
消化管外科							3,703	15	7,544	31
肝胆膵・移植外科							1,576	6	3,508	14
乳腺・内分泌・甲状腺外科	**2 4,515	**2 18	**2 4,429	**2 18	12,031	50	11,660	48	12,237	50
	**3 6,823	**3 28	**3 6,750	**3 28						
小児外科	1,119	5	1,313	5	1,389	6	1,419	6	1,169	5
低侵襲・先端治療科	*1 3,475	*1 14	*1 3,697	*1 15	6,146	25	2,373	10		
心臓血管外科	5,101	21	4,721	19	4,517	19	4,505	19	4,927	20
脳神経外科	8,465	35	7,262	30	6,975	29	6,685	28	4,539	19
整形外科	29,320	120	29,052	120	31,355	130	25,352	104	25,435	104
形成外科	5,746	23	5,477	23	5,090	21	4,975	20	5,514	23
産科婦人科	22,180	91	24,586	101	27,147	112	25,574	105	23,353	96
小児科	13,725	56	12,569	52	12,731	53	12,300	51	11,554	47
眼科	28,783	117	31,310	129	33,312	138	33,443	138	34,983	143
皮膚科	18,834	77	16,951	70	17,632	73	16,131	66	10,047	41
泌尿器科・副腎内分泌外科	18,921	77	14,453	59	14,644	61	14,834	61	14,332	59
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	17,106	70	16,118	66	17,309	72	16,519	68	14,912	61
心身医療科	37,478	153	28,595	118	30,337	125	31,150	128	29,686	122
放射線科	41,286	169	25,251	104	14,825	61	13,732	57	14,420	59
麻酔・疼痛緩和科	9,033	37	6,729	28	8,337	34	8,284	34	6,956	29
歯科口腔外科	7,954	32	7,395	30	7,435	31	7,134	29	7,225	30
救急科	3,800	16	3,528	15	3,457	14	4,192	17	3,443	14
合計	439,777	1,795	377,309	1,553	384,842	1,590	373,393	1,537	358,279	1,468

(注) 1日平均患者数は、年度内の延患者数を年度内の外来診療日数で除した数である。

放射線科には核医学診療室分を含む。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ

※2 内分泌外科

※3 乳腺外科

## (イ) 入院患者

診療科	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数
循環器内科	8,737	24	10,337	28	11,811	32	11,237	31	13,057	36
血液内科	13,472	37	12,951	35	13,108	36	13,253	36	12,467	34
消化器内科	13,034	36	11,649	32	11,651	32	10,423	29	10,865	30
リウマチ・膠原病内科	2,961	8	2,831	8	2,520	7	2,713	7	2,854	8
腎臓・高血圧内科	5,826	16	6,438	18	5,266	14	5,994	16	6,608	18
糖尿病・内分泌代謝内科	6,660	18	5,896	16	5,233	14	4,703	13	4,325	12
神経内科	7,353	20	5,675	16	6,099	17	6,903	19	6,605	18
呼吸器内科	11,855	32	10,634	29	10,102	28	10,797	30	10,208	28
消化器・一般外科	13,745	38	14,288	39	14,464	40	7,097	19		
呼吸器外科	4,235	12	3,979	11	4,456	12	4,823	13	5,625	15
消化管外科							6,192	17	11,761	32
肝胆膵・移植外科							3,285	9	7,142	20
乳腺・内分泌・甲状腺外科	**2 2,578 **3 4,682	**2 7 **3 13	**2 2,239 **3 4,795	**2 6 **3 13	6,888	19	5,996	16	4,950	14
小児外科	1,759	5	2,213	6	2,021	6	1,277	3	1,105	3
低侵襲・先端治療科	**1 8,394	**1 23	**1 7,598	**1 21	7,819	21	4,153	11		
心臓血管外科	6,800	19	7,038	19	6,907	19	6,493	18	5,728	16
脳神経外科	6,128	17	6,874	19	7,078	19	7,600	21	7,465	20
整形外科	16,847	46	17,344	48	17,729	49	18,250	50	18,714	51
形成外科	4,639	13	4,466	12	4,273	12	4,140	11	3,629	10
産科婦人科	19,498	53	19,215	53	20,498	56	21,111	58	20,411	56
小児科	17,740	48	18,651	51	19,455	53	20,979	57	17,939	49
眼科	13,316	36	13,103	36	12,858	35	11,736	32	12,180	33
皮膚科	4,475	12	4,501	12	4,486	12	4,846	13	3,354	9
泌尿器科・副腎内分泌外科	10,286	28	10,765	29	10,348	28	9,968	27	10,193	28
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	11,472	31	12,033	33	12,481	34	11,494	31	11,376	31
心身医療科	8,811	24	6,107	17	8,078	22	9,629	26	10,064	27
放射線科	2,918	8	1,647	5	1,259	3	1,407	4	855	2
麻酔・疼痛緩和科	393	1	482	1	360	1	484	1	584	2
歯科口腔外科	1,456	4	1,974	5	1,376	4	1,474	4	1,747	5
救急科	1,181	3	1,747	5	1,928	5	2,313	6	2,396	7
( I C U )	(1,926)	(5)	(2,112)	(6)	(2,254)	(6)	(2,060)	(6)	(1,883)	(5)
( N I C U )	(4,752)	(13)	(4,636)	(13)	(4,572)	(13)	(4,509)	(12)	(4,194)	(11)
合計	231,251	632	227,470	623	230,552	632	230,770	632	224,207	613

(注) 1日平均患者数は、年度内の延患者数を暦日数で除した数である。

( ) は再掲。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ ※2 内分泌外科 ※3 乳腺外科

## (25) 診療項目別稼働額

(ア) 外 来

(単位 千円)

診療項目	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比
		%		%		%		%		%
初診料	74,483	2.1	69,157	1.8	64,555	1.5	59,860	1.4	53,751	1.2
再診料	195,983	5.5	199,102	5.3	204,406	4.8	198,324	4.5	192,998	4.2
指導料	404,728	11.4	419,642	11.1	110,381	2.6	114,120	2.6	114,016	2.5
投薬料	203,063	5.7	227,668	6.0	280,413	6.6	297,506	6.7	205,027	4.5
注射料	541,607	15.3	608,509	16.1	723,260	17.1	1,112,966	25.2	1,336,884	29.1
検査料	899,800	25.4	954,229	25.2	1,011,192	23.9	1,029,843	23.4	1,063,424	23.2
画像診断料	601,634	17.0	617,969	16.3	647,743	15.3	639,297	14.5	614,197	13.4
理学療法料	189,006	5.3	190,921	5.0	307,035	7.3	312,539	7.1	312,579	6.8
処置・手術料他	384,100	10.8	449,129	11.9	880,191	20.8	644,037	14.6	699,362	15.2
文書料	49,958	1.4	50,599	1.3	(52,793)	(1.2)	(53,918)	(1.2)	(77,379)	(1.7)
合計	3,544,362	100.0	3,786,925	100.0	4,229,176	100.0	4,408,492	100.0	4,592,238	100.0
患者1人 1日当り稼働額	10,314	(円)	10,932	(円)	12,021	(円)	13,079	(円)	14,131	(円)

(注) 患者当り稼働額は入院中他科受診患者を含めない患者数で算出している。  
 構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。  
 診療項目ごとの稼働額は平成21年度に計算方法が変更となっている。  
 ( ) は再掲。



## (イ) 入院

(単位 千円)

診療項目	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比
		%		%		%		%		%
投薬料	129,483	1.1	140,756	1.2	153,735	1.1	186,176	1.3	171,688	1.2
注射料	402,493	3.5	381,607	3.1	530,078	3.9	553,887	3.9	488,148	3.4
処置・手術料	3,014,050	26.2	3,294,374	27.0	4,338,579	32.0	4,590,076	32.1	4,651,200	32.6
輸血料	66,402	0.6	78,092	0.6	(414,850)	(3.1)	(406,753)	(2.8)	(370,841)	(2.6)
麻酔料	458,494	4.0	471,732	3.9	(492,649)	(3.6)	(501,103)	(3.5)	(498,839)	(3.5)
検査料	204,543	1.8	206,413	1.7	214,401	1.6	243,580	1.7	222,219	1.6
画像診断料	91,401	0.8	81,874	0.7	85,458	0.6	83,817	0.6	73,726	0.5
理学療法料	126,571	1.1	104,184	0.9	170,349	1.3	188,412	1.3	187,369	1.3
入院料他	6,892,542	59.9	7,295,980	59.7	8,065,666	59.5	8,451,519	59.2	8,473,612	59.4
室料差額	80,191	0.7	77,203	0.6	(61,794)	(0.5)	(60,789)	(0.4)	(79,241)	(0.6)
分娩介助料	45,131	0.4	86,360	0.7	(103,735)	(0.8)	(88,665)	(0.6)	(73,665)	(0.5)
文書料	853	0.0	974	0.0	(1,553)	(0.0)	(2,228)	(0.0)	(2,209)	(0.0)
合計	11,512,154	100.0	12,219,548	100.0	13,558,266	100.0	14,278,565	100.0	14,267,962	100.0
患者1人 1日当り稼働額	49,782	(円)	53,639	(円)	58,727	(円)	61,874	(円)	63,637	(円)

(注) 構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。  
 診療項目ごとの稼働額は平成21年度に計算方法が変更となっている。  
 ( ) は再掲。

## (26) 公立大学法人 福島県立医科大学平成23年度決算に係る貸借対照表及び損益計算書

貸借対照表  
(平成24年3月31日)

(単位 円)

<b>資産の部</b>			
I	固定資産	31,977,945,160	
II	流動資産	9,029,615,960	
	<b>資産合計</b>		<b>41,007,561,120</b>
<b>負債の部</b>			
I	固定負債	7,831,494,543	
II	流動負債	8,355,902,828	
	<b>負債合計</b>		<b>16,187,397,371</b>
<b>純資産の部</b>			
I	資本金	29,767,011,509	
II	資本剰余金	△ 7,540,516,645	
III	利益剰余金	2,593,668,885	
	<b>純資産合計</b>		<b>24,820,163,749</b>
	<b>負債純資産合計</b>		<b>41,007,561,120</b>

損益計算書  
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位 円)

<b>経常費用</b>			
	業務管理費用	31,192,171,672	
	一般管理費用	696,174,706	
	財務費用	71,277,103	
	雑	4,841,971	
	<b>経常費用合計</b>		<b>31,964,465,452</b>
<b>経常収益</b>			
	運営費交付金収益	7,590,170,171	
	授業料収益	522,408,647	
	入学料収益	117,650,400	
	検定料収益	20,752,800	
	附属病院収益	18,706,390,748	
	受託研究等収益	460,474,633	
	受託事業等収益	2,101,408,402	
	寄附金収益	517,269,629	
	補助金等収益	1,270,559,056	
	財源措置予定額収益	593,653,249	
	資産見返負債戻入	477,716,918	
	財務収益	836,762	
	雑	320,905,834	
	<b>経常収益合計</b>		<b>32,700,197,249</b>
	<b>経常利益</b>		<b>735,731,797</b>
<b>臨時損失</b>			
	固定資産除却損	34,256,877	
	医療費返還金	92,467,429	
	その他臨時損失	25,596,978	
			<b>152,321,284</b>
<b>臨時利益</b>			
	運営費交付金収益	288,345,454	
	賠償金収益	177,303,171	
	その他臨時収益	11,452,176	
			<b>477,100,801</b>
	<b>当期純利益</b>		<b>1,060,511,314</b>
	目的積立金取崩額		7,803,998
	<b>当期総利益</b>		<b>1,068,315,312</b>

## (27) 公立大学法人福島県立医科大学 予算・決算及び収支計画

(ア) 予算及び決算

(単位 百万円)

科目	年度 区分	平成23年度		平成24年度	
		予算額	決算額	予算額	構成比
収 入					
運 営 費 交 付 金		8,130	8,591	8,274	21.1%
補 助 金		1,687	1,836	2,768	7.0%
自 己 収 入		20,388	19,685	19,978	50.9%
授 業 料 及 び 入 学 金、 検 定 料 収 入		735	719	755	1.9%
附 属 病 院 収 入		19,423	18,706	18,981	48.3%
財 産 収 入		36	37	39	0.1%
雑 収 入		194	222	203	0.5%
受 託 研 究 等 収 入 及 び 寄 附 金 収 入 等		1,362	3,707	6,900	17.6%
長 期 借 入 金 収 入		689	521	832	2.1%
目 的 積 立 金 取 崩		523	401	525	1.3%
計		32,779	34,741	39,277	100.0%
支 出					
業 務 費		28,908	28,650	29,700	76.3%
教 育 研 究 経 費		4,989	4,997	5,839	15.0%
診 療 経 費		20,925	20,287	20,512	52.7%
一 般 管 理 費		2,994	3,366	3,349	8.6%
施 設 整 備 費		1,304	860	1,576	4.0%
受 託 研 究 等 経 費 及 び 寄 附 金 事 業 費 等		1,362	3,480	6,900	17.7%
長 期 借 入 金 償 還 金		715	710	773	2.0%
計		32,289	33,700	38,950	100.0%

※ 各予算額及び決算額については百万円未満を、また、構成比については小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

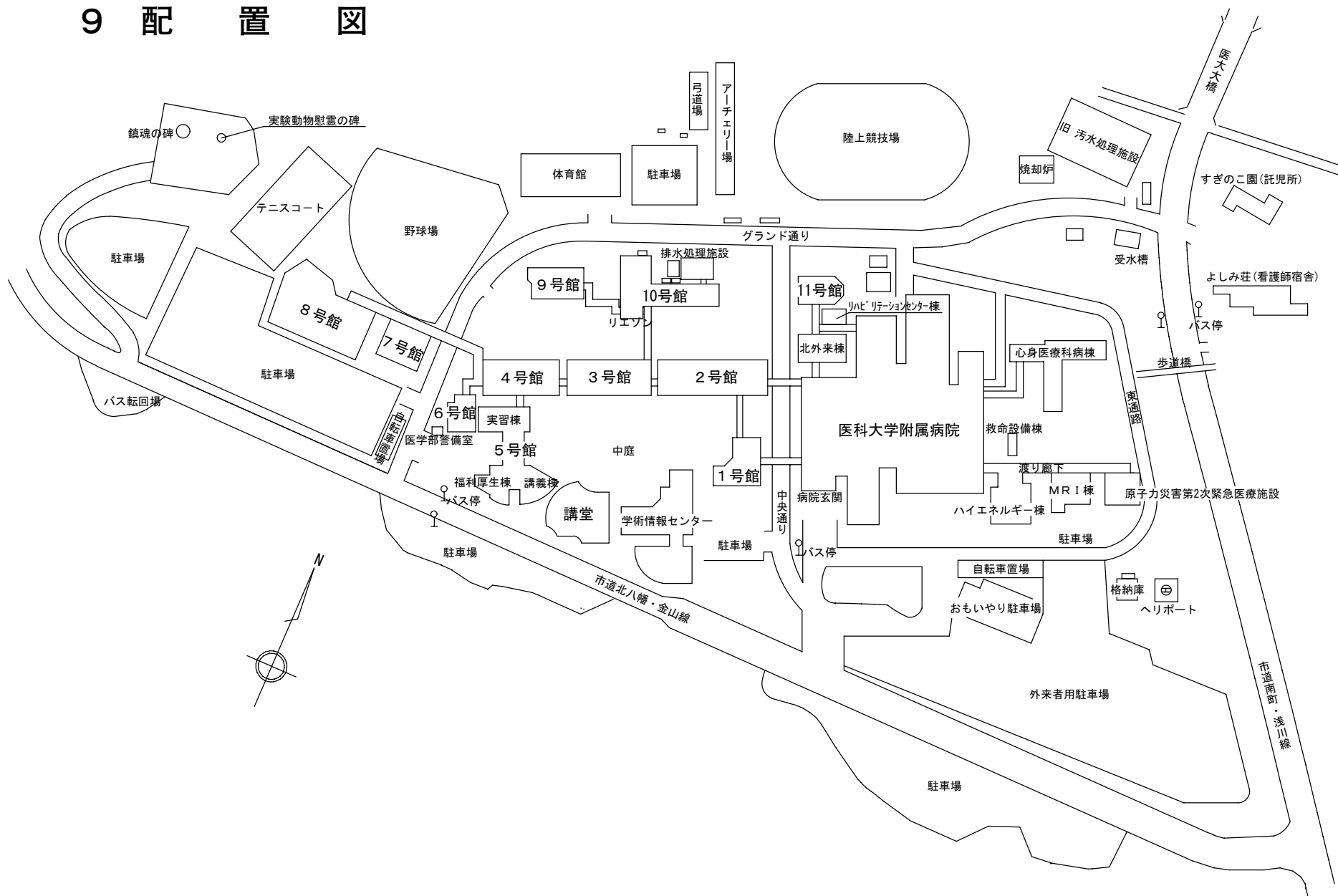
## (イ) 収支計画

(単位 百万円)

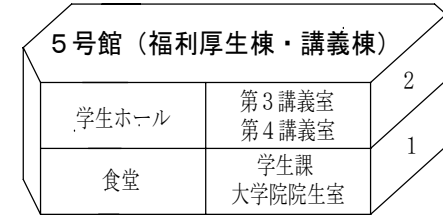
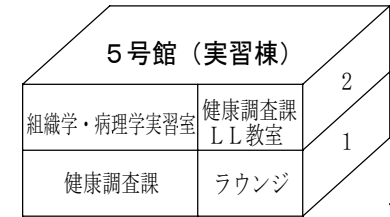
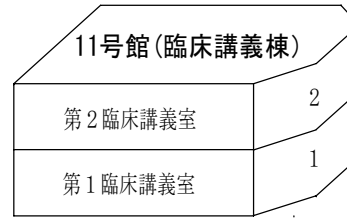
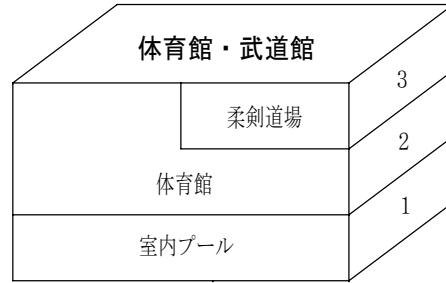
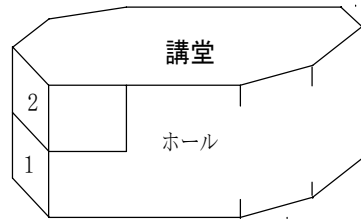
科目	年度 区分	平成23年度		平成24年度	
		計画額	実績額	計画額	構成比
費用の部					
経常経費		30,505	31,964	36,873	100.0%
業務費		28,152	29,466	34,225	92.8%
教育研究経費		1,427	1,712	1,540	4.2%
診療経費		10,713	10,662	10,801	29.3%
受託研究費等		571	2,332	6,162	16.7%
人件費		15,441	14,759	15,722	42.6%
一般管理費		592	608	676	1.8%
財務費用		81	71	72	0.2%
雑損		5	5	0	0.0%
減価償却費		1,675	1,814	1,900	5.2%
臨時損失		1	152	16	0.0%
計		30,506	32,117	36,889	100.0%
収益の部					
経常収益		30,952	32,700	36,976	100.0%
運営費交付金収益		7,477	7,590	7,378	20.0%
補助金等収益		914	1,271	1,541	4.2%
授業料収益		529	522	540	1.5%
入学金収益		106	118	115	0.3%
検定料収益		19	21	19	0.1%
附属病院収益		19,423	18,706	18,973	51.3%
受託研究等収益		610	2,562	6,174	16.7%
寄附金収益		503	517	510	1.4%
財源措置予定額収益		653	594	816	2.2%
資産見返戻入		432	478	569	1.5%
財務収益		1	1	2	0.0%
雑益		286	321	339	0.9%
臨時利益		0	477	5	0.0%
計		30,952	33,177	36,981	100.0%
純利益		446	1,061	92	
目的積立金取崩額		37	8	98	
総利益		483	1,068	190	

※ 各予算額及び決算額については百万円未満を、また、構成比については小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

# 9 配置図



# 10 施設概要



## (1) 学部

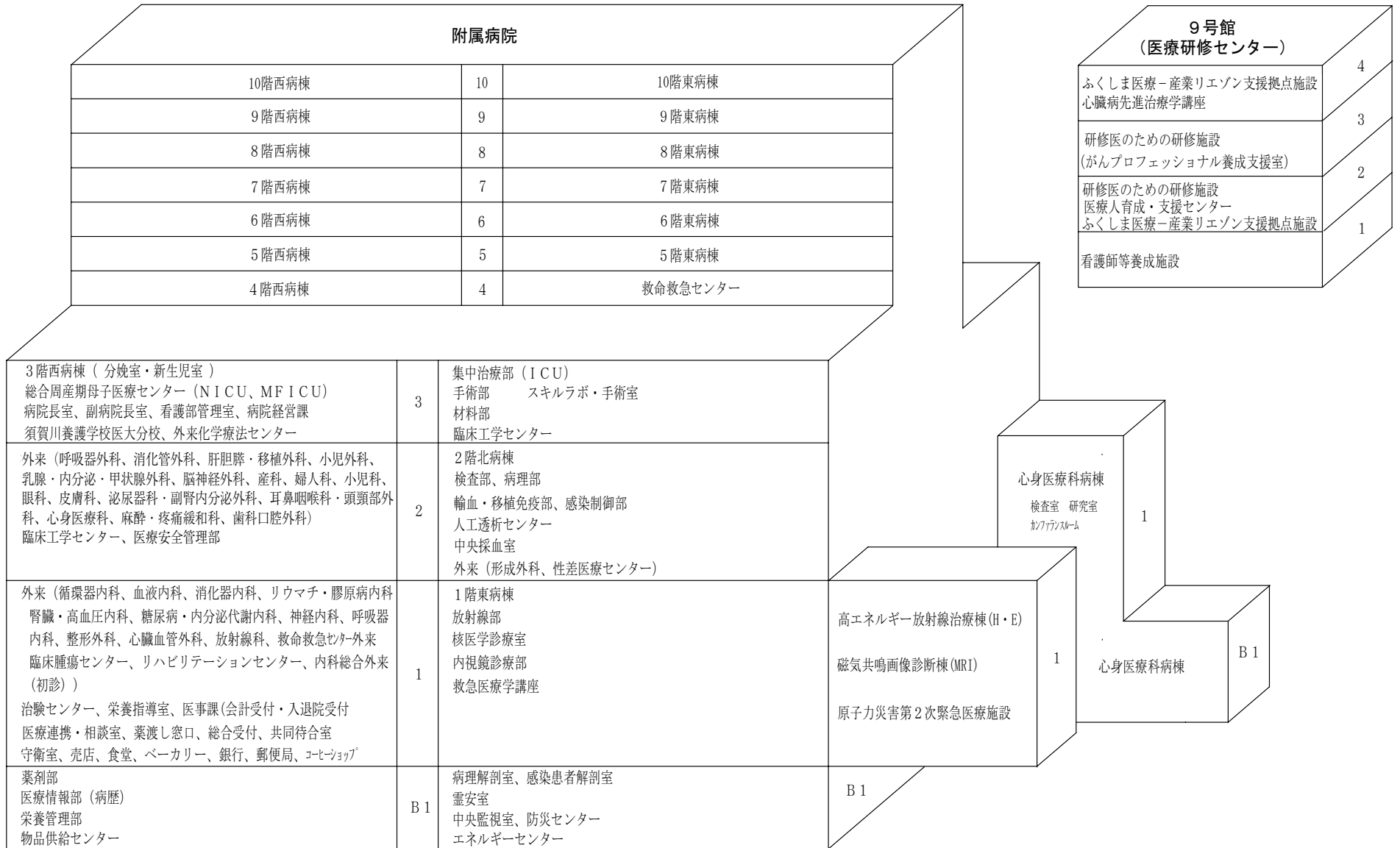
4号館 (総合科学系研究棟)		3号館 (生命科学・社会医学系研究棟)		2号館 (臨床医学系研究棟)	
人間科学講座 (人文社会学) スキルラボ・アドバンス	生理・公衆衛生学実習室 第3, 4ゼミナール室 輸血・移植免疫学講座	神経内科学講座 神経生理学講座	公衆衛生学講座	眼科学講座 皮膚科学講座	耳鼻咽喉科学講座 心臓血管外科学講座
自然科学講座 (物理学) 物理学実習室	生理・薬理・衛生学実習室 第1, 2ゼミナール室 会議室	薬理学講座 細胞統合生理学講座	衛生学・予防医学講座	循環器・血液内科学講座 消化器・リウマチ 膠原病内科学講座	腎臓高血圧・糖尿病 内分泌代謝内科学講座 泌尿器科学講座
自然科学講座 (化学) 化学実習室 講師室	微生物免疫学実習室 自然科学講座 (数学) 人間科学講座 (外国語)	微生物学講座 免疫学講座	法医学講座	産科婦人科学講座 小児科学講座	神経精神医学講座 放射線医学講座
自然科学講座 (生物学) 生物学実習室	生化学実習室 第5, 6講義室	生化学講座 病理病態診断学講座	基礎病理学講座	臓器再生外科学講座 器官制御外科学講座	脳神経外科学講座 麻酔科学講座
解剖学実習室 教授室	周産期・小児地域医療支援講座 法医解剖室 更衣室	神経解剖・発生学講座 生体情報伝達研究所 生体機能研究部門 第5ゼミナール室	解剖・組織学講座	整形外科科学講座 呼吸器内科学講座 中央臨床研究室	感染制御医学講座 形成外科学講座

8号館（看護学部棟）				
演習室		共同研究室		6
大学院看護学研究科		講義室		5
生命科学部門	基礎看護学部門	母性看護学・助産学部門	共同研究室	4
家族看護学部門	療養支援看護学部門	会議室		3
総合科学部門	慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座	附属医療制度研究センター		2
基礎看護学部門	地域・在宅看護学部門	研究室	講義室	1
放射線健康管理学講座	カンファレンス室	演習室		
講義室	情報処理演習室			
LL教室	学生ラウンジ	図書ラウンジ		
実習室	スキルラボ・ベーシック(実習室C)			
実験室	大学健康管理センター			
副学長室	看護学部長室	事務室		
会議室	実習室			

6号館（新講義棟）		
講義室(3)	講義室(4)	2
講義室(1)	講義室(2)	1

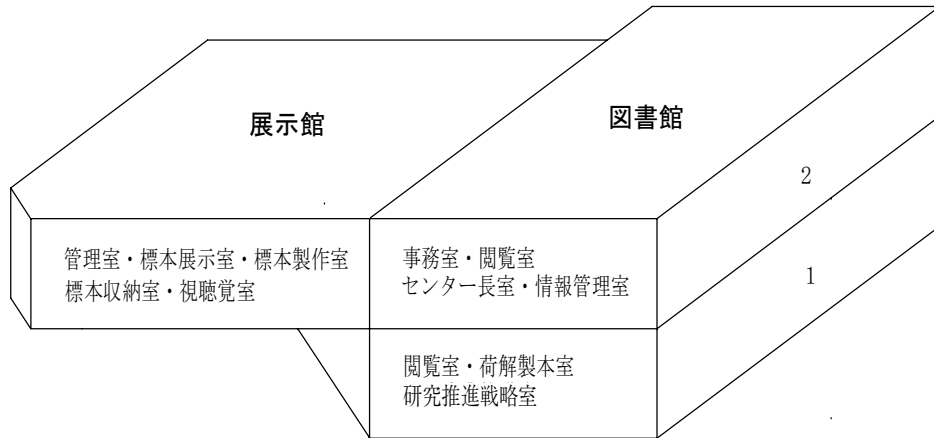
10号館 （附属研究施設）		
実験動物研究施設	エコチル調査 福島エッセンス 放射線生命科学講座	5
	生体情報伝達研究所 細胞科学研究部門	4
	生体情報伝達研究所 生体物質研究部門	3
	腫瘍生体治療学講座 地域・家庭医療学講座 放射線同位元素 研究施設	2
	放射線同位元素 研究施設	1
リエゾン支援 拠点施設	2	
実験動物 研究施設	1	

(2) 附属病院

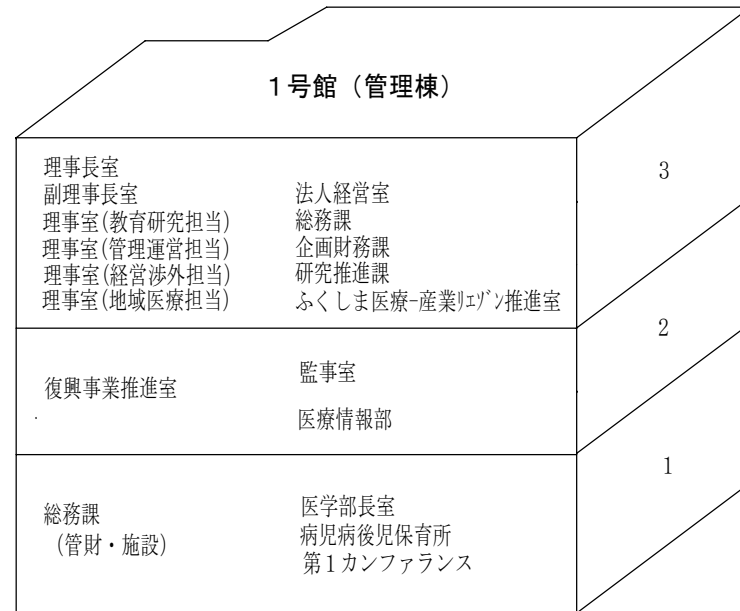




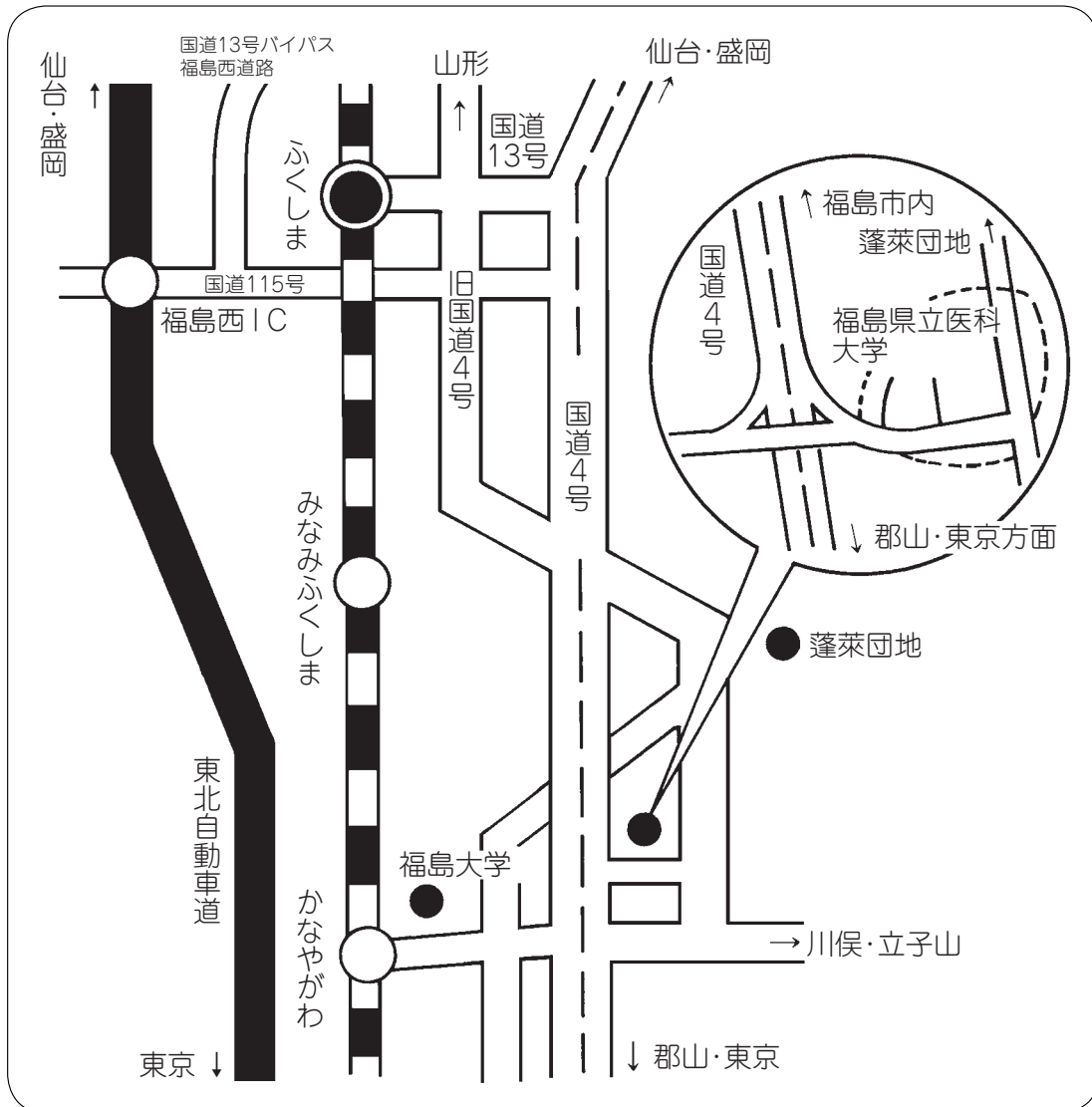
(3) 附属学術情報センター



(4) 事務局



# 11 位置 図



- ・ JR福島駅からバスで約30分
- ・ 福島西ICから車で約20分
- ・ 二本松ICから車で約20分

---

---

平成24年 福島県立医科大学要覧

編集 公立大学法人福島県立医科大学  
事務局企画財務課

郵便番号 960-1295  
福島市光が丘1番地  
電話 (024) 547-1111(代)  
FAX (024) 547-1991

---

---